

岐阜アパレル・縫製産業景気動向調査

第1部 アパレル産業

1. 調査要領

- (1) 調査時期 令和4年10月
- (2) 調査依頼企業数 53社
- (3) 調査対象期間 令和4年7月～令和4年9月
- (4) 回答状況 有効回答数 46社
- 有効回答率 86.8%

《業種別内訳》

業種	依頼数	回答数	回答率
メンズファッション	20	17	85.0%
婦人子供服	29	25	86.2%
ニット雑貨	4	4	100%
合計	53	46	86.8%

(5) 調査事項

- ア 売上高
- イ 在庫
- ウ 操業度
- エ 販売価格・仕入価格
- オ 利益率
- カ 資金繰り・借入難度
- キ 業況判断・四半期後の業況見通し
- ク 経営上の問題点
- (ア) 売上の減少
- (イ) 経費の増加
- (ウ) 製品安
- (エ) 求人難
- (オ) その他
- ケ 海外生産の割合

2. アパレル産業景気動向調査結果の概況

岐阜アパレルは、「販売価格」DI、「利益率」DI等の項目で改善を示したが、「在庫」DI、「業況判断」DI等の項目で悪化を示した。

今期の調査結果の特徴は、DIの前回比較で「販売価格」DIで17.3ポイント、「利益率」DIで10.0ポイント改善し、「在庫」DIで17.4ポイント、「業況判断」DIで12.7ポイント悪化したことである。

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「経費の増加」の順となった。

回答企業のコメントとしては「円安の影響が大きく、収益率が厳しい。」(メンズ)「為替が円安となり、資材等の仕入値が上昇し、コロナウィルスの影響もまだ残っており先行き不透明となっている。」(婦人子供服)、「コロナの終局の見通しがなく、来客が激減」(ニット)等の意見が聞かれた。

3. アパレル産業景気動向調査結果

1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、41.3%と前回の46.7%から5.4ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、28.3%と前回の24.4%から3.9ポイントの増加となった。

DI値は、9.3ポイント悪化して13.0となった。



年月	19/6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
売上DI	▲ 51.9	▲ 55.6	▲ 64.7	▲ 76.0	▲ 82.7	▲ 79.1	▲ 83.7	▲ 63.8	▲ 22.5	▲ 39.2	▲ 31.3	▲ 14.6	22.3	13.0

(アパレル)

2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、6.5%と前回の17.4%から10.9ポイントの減少となった。

一方「過剰」とする企業は、23.9%と前回の17.4%から6.5ポイントの増加となった。

DI値は、17.4ポイント悪化して▲17.4となった。



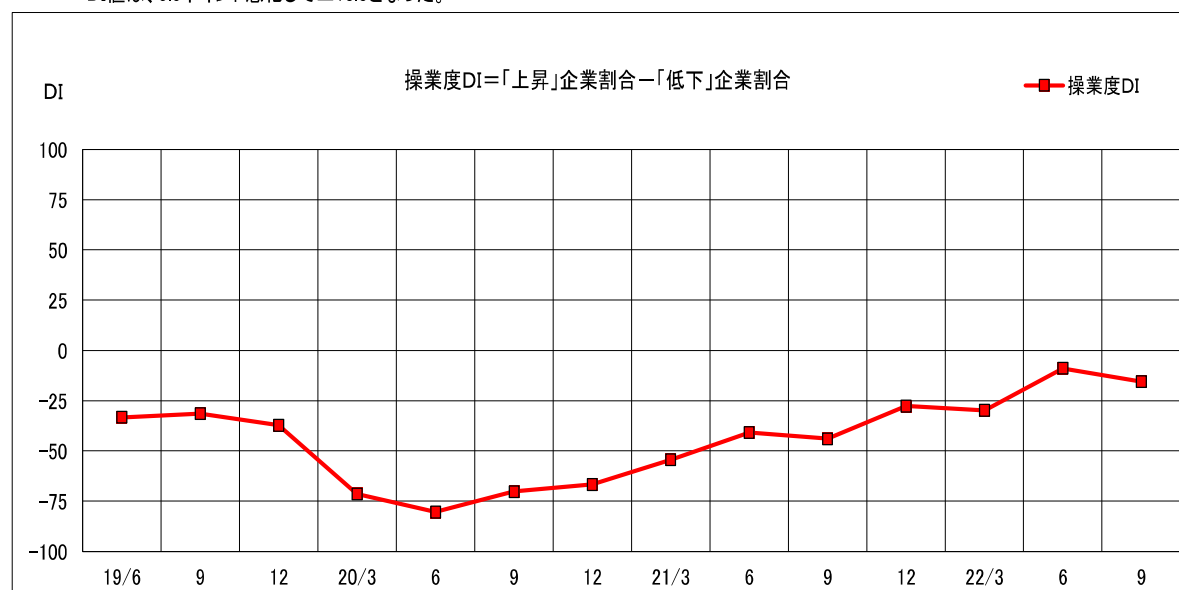
年月	19/6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
在庫DI	▲38.8	▲24.1	▲45.1	▲46.0	▲67.3	▲47.9	▲32.6	▲40.4	▲31.2	▲40.0	▲16.7	▲20.9	0.0	▲17.4

3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、8.9%と前回の11.1%から2.2ポイントの減少となった。

一方「低下した」とする企業は、24.4%と前回の20.0%から4.4ポイントの増加となった。

DI値は、6.6ポイント悪化して▲15.5となった。



年月	19/6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
操業度DI	▲33.3	▲31.5	▲37.2	▲71.5	▲80.4	▲70.2	▲66.7	▲54.3	▲40.9	▲44.0	▲27.7	▲29.8	▲8.9	▲15.5

(アパレル)

4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、41.3%と前回の 26.1%から 15.2ポイントの増加となった。

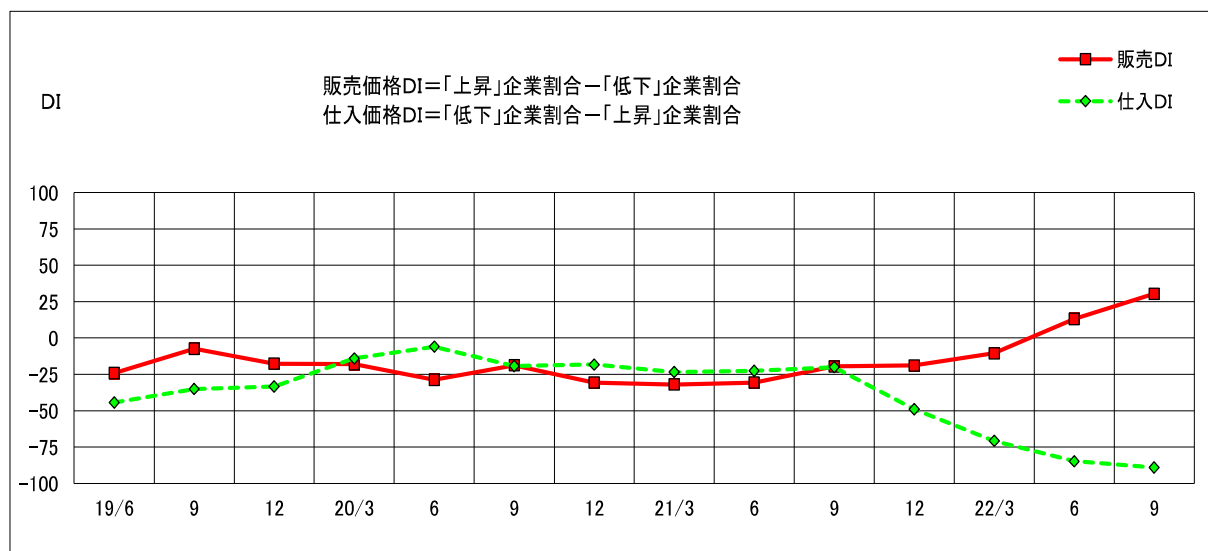
一方「低下した」とする企業は、10.9%と前回の 13.0%から 2.1ポイントの減少となった。

DI値は、17.3ポイント改善して30.4となった。

今期、仕入れ価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「上昇した」とする企業は、89.1%と前回の 84.8%から 4.3ポイントの増加となった。

DI値は、4.3ポイント悪化して▲89.1となった。



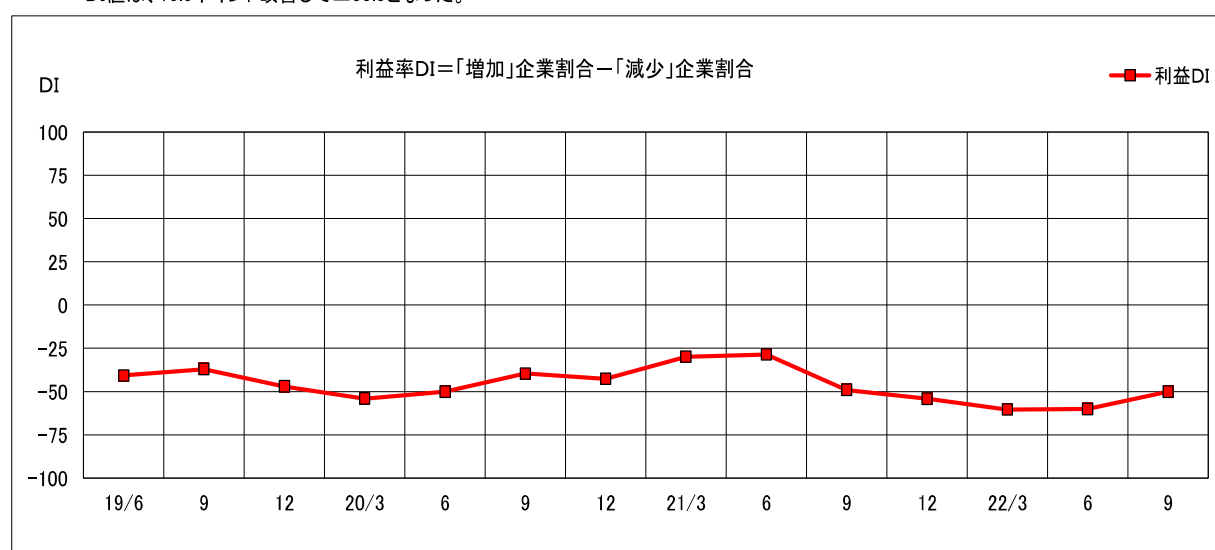
年月	19/6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
販売DI	▲24.1	▲7.4	▲17.6	▲18.0	▲28.8	▲18.7	▲30.6	▲31.9	▲30.6	▲19.6	▲18.8	▲10.5	13.1	30.4
仕入DI	▲44.4	▲35.1	▲33.4	▲14.0	▲5.9	▲19.2	▲18.3	▲23.4	▲22.5	▲20.0	▲48.9	▲70.8	▲84.8	▲89.1

5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、4.3%と前回の 0.0%から 4.3ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、54.3%と前回の 60.0%から 5.7ポイントの減少となった。

DI値は、10.0ポイント改善して▲50.0となった。



年月	19/6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
利益DI	▲40.7	▲37.0	▲47.0	▲54.0	▲50.0	▲39.6	▲42.6	▲29.8	▲28.6	▲49.0	▲54.1	▲60.4	▲60.0	▲50.0

6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、15.9%と前回の 13.0%から 2.9ポイントの増加となった。

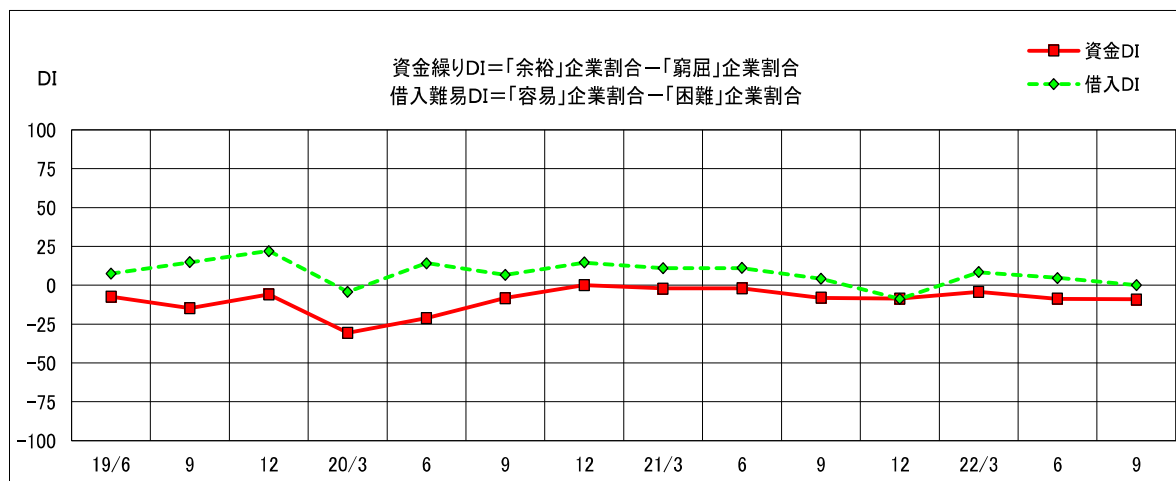
一方「窮屈」とする企業は、25.0%と前回の 21.7%から 3.3ポイントの増加となった。

DI値は、0.4ポイント悪化して▲9.1となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、18.2%と前回の 14.0%から 4.2ポイントの増加となった。

一方「困難」とする企業は、18.2%と前回の 9.3%から 8.9ポイントの増加となった。

DI値は、4.7ポイント悪化して0.0となった。



年月	19/6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
資金DI	▲7.4	▲14.8	▲6.0	▲30.7	▲21.2	▲8.3	0.0	▲2.1	▲2.0	▲8.0	▲8.5	▲4.2	▲8.7	▲9.1
借入DI	7.4	14.8	22.0	▲4.2	14.2	6.6	14.6	10.9	11.1	4.2	▲8.8	8.4	4.7	0.0

7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、13.0%と前回の 17.8%から 4.8ポイントの減少となった。

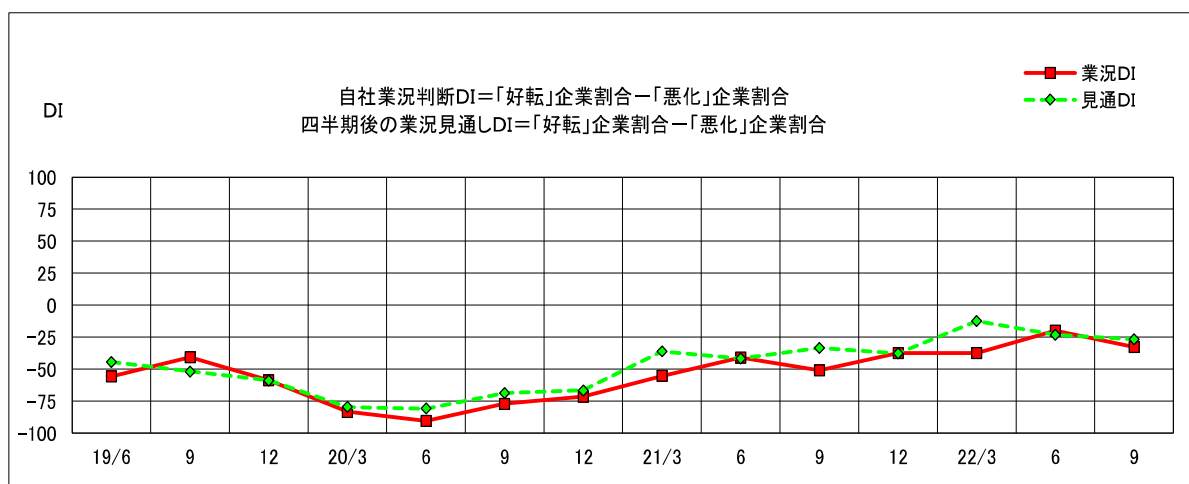
一方「悪化」とする企業は、45.7%と前回の 37.8%から 7.9ポイントの増加となった。

DI値は、12.7ポイント悪化して▲32.7となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、15.6%と前回の 16.3%から 0.7ポイントの減少となった。

一方「悪化」とする企業は、42.2%と前回の 39.5%から 2.7ポイントの増加となった。

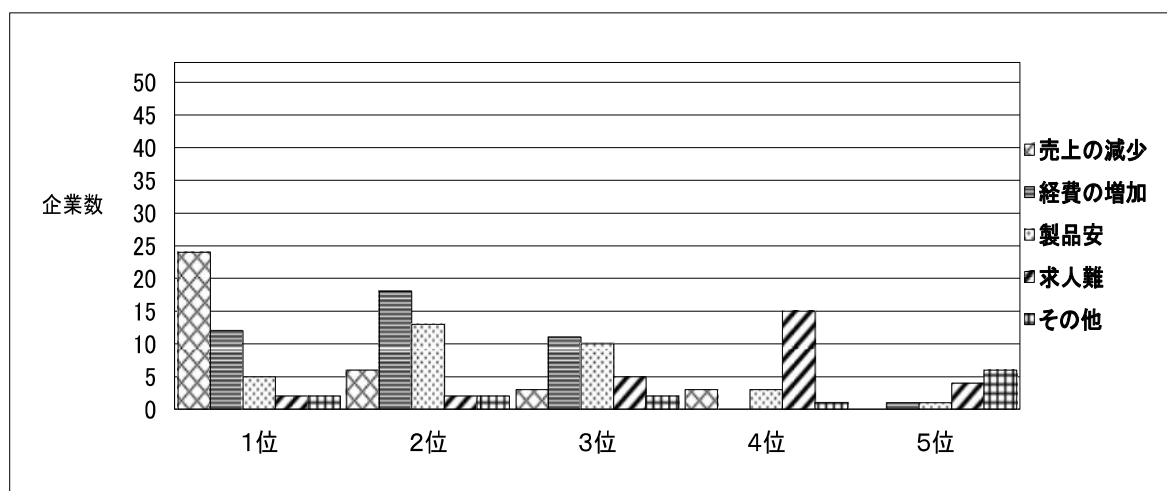
DI値は、3.4ポイント悪化して▲26.6となった。



年月	19/6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
業況DI	▲55.6	▲40.7	▲58.8	▲83.3	▲90.4	▲77.1	▲71.4	▲55.3	▲40.9	▲51.0	▲37.5	▲37.5	▲20.0	▲32.7
見通DI	▲44.5	▲51.8	▲58.9	▲79.6	▲80.8	▲68.8	▲66.6	▲36.1	▲41.7	▲33.4	▲37.8	▲12.5	▲23.2	▲26.6

8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「経費の増加」となっている。



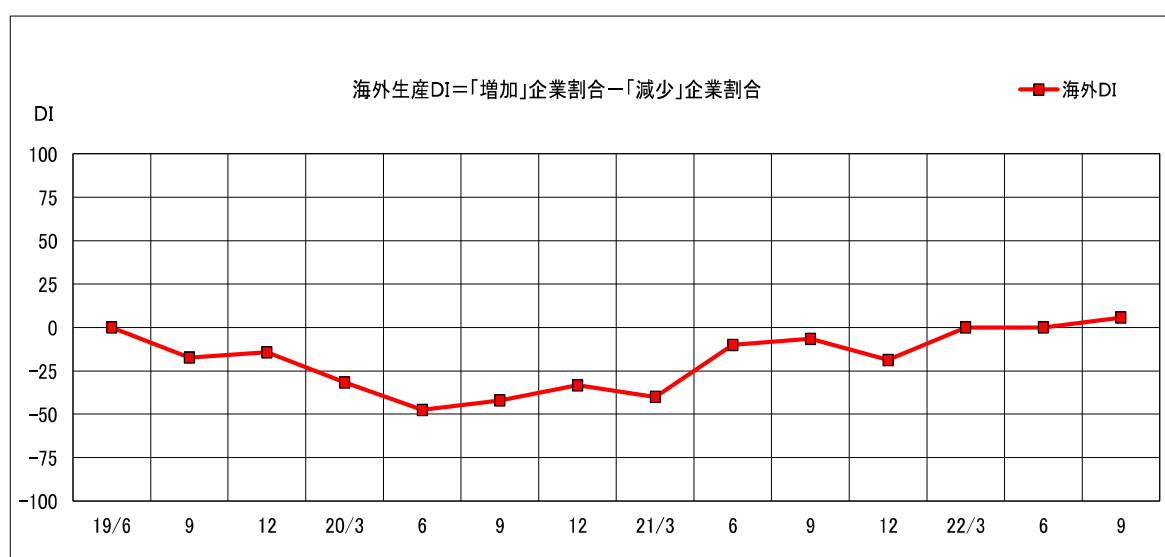
	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	24	6	3	3	0
経費の増加	12	18	11	0	1
製品安	5	13	10	3	1
求人難	2	2	5	15	4
その他	2	2	2	1	6

9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、17.6%と前回の 6.3%から 11.3ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、11.8%と前回の 6.3%から 5.5ポイントの増加となった。

DI値は、5.8ポイント増加して5.8となった。



年月	19/6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
海外DI	0.0	▲ 17.4	▲ 14.3	▲ 31.6	▲ 47.6	▲ 42.1	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 10.0	▲ 6.6	▲ 18.7	0.0	0.0	5.8

(メンズファッション)

4. 業界別調査結果

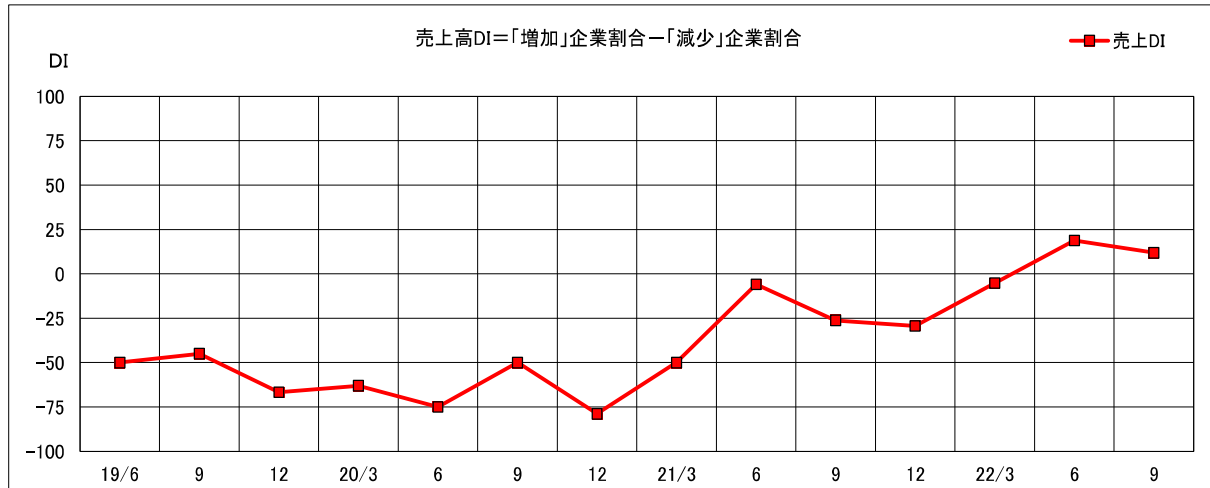
(メンズファッション)

1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、35.3%と前回の43.8%から8.5ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、23.5%と前回の25.0%から1.5ポイントの減少となった。

DI値は、7.0ポイント悪化して11.8となった。

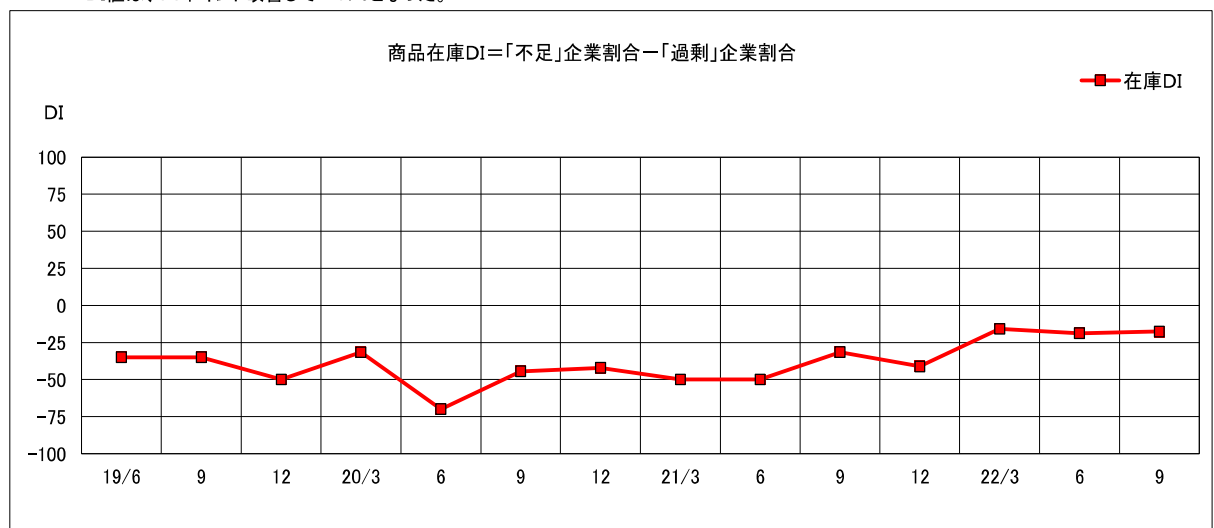


2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、5.9%と前回の6.3%から0.4ポイントの減少となった。

一方「過剰」とする企業は、23.5%と前回の25.0%から1.5ポイントの減少となった。

DI値は、1.1ポイント改善して▲17.6となった。



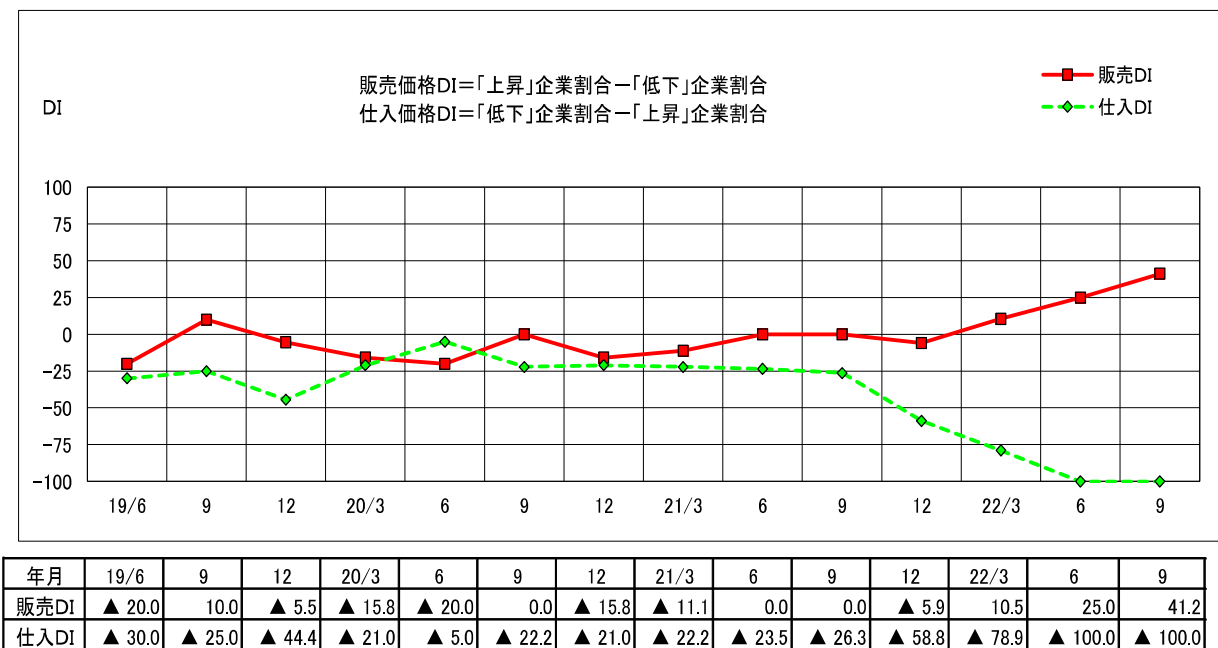
3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、6.3%と前回の 6.7%から 0.4ポイントの減少となった。
 一方「低下した」とする企業は、6.3%と前回の 6.7%から 0.4ポイントの減少となった。
 DI値は、0.0と前回と同じとなった。



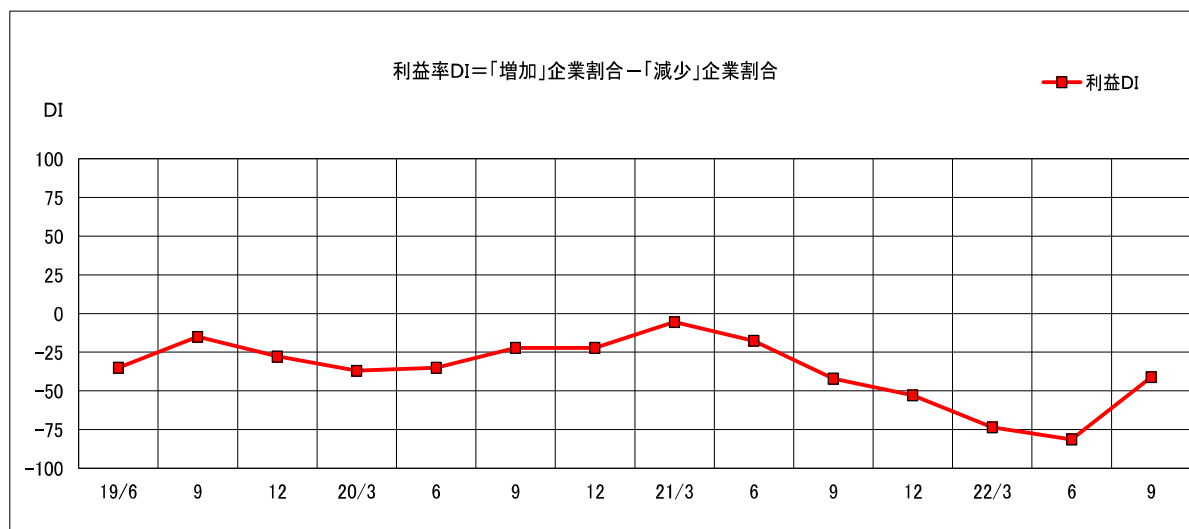
4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、41.2%と前回の 25.0%から 16.2ポイントの増加となった。
 一方「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。
 DI値は、16.2ポイント改善して41.2となった。
 今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。
 一方「上昇した」とする企業は、100.0%と前回と同じとなった。
 DI値は、▲100.0と前回と同じとなった。



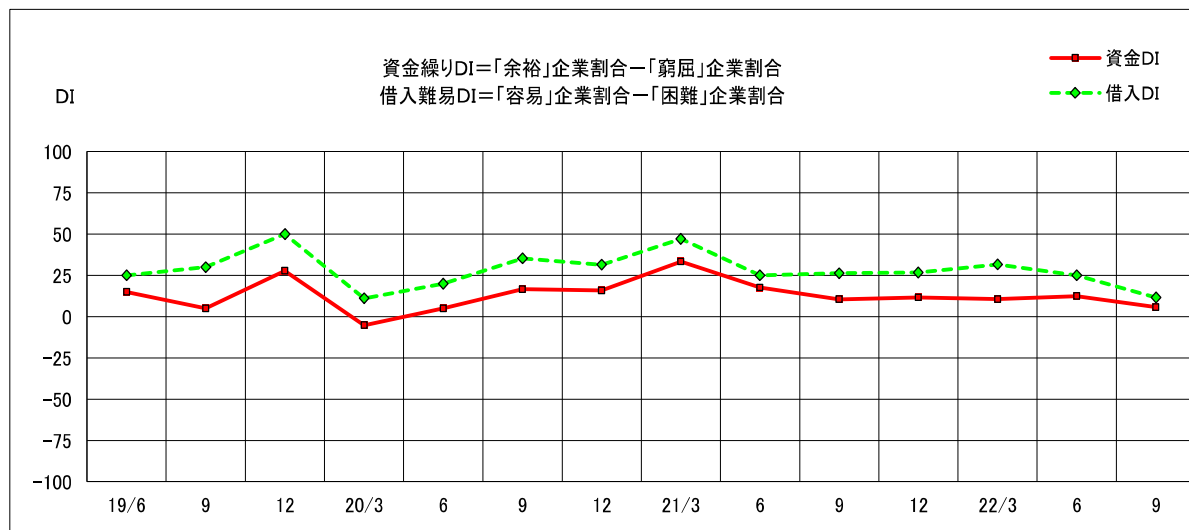
5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、11.8%と前回の 0.0%から 11.8ポイントの増加となった。
 一方「減少した」とする企業は、52.9%と前回の 81.3%から 28.4ポイントの減少となった。
 DI値は、40.2ポイント改善して▲41.1となった。



6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、17.6%と前回の 18.8%から 1.2ポイントの減少となった。
 一方「窮屈」とする企業は、11.8%と前回の 6.3%から 5.5ポイントの増加となった。
 DI値は、6.7ポイント悪化して5.8となった。
 今期、借入難易が「容易」とする企業は、23.5%と前回の 25.0%から 1.5ポイントの減少となった。
 一方「困難」とする企業は、11.8%と前回の 0.0%から 11.8ポイントの増加となった。
 DI値は、13.3ポイント悪化して11.7となった。



7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、11.8%と前回の 0.0%から 11.8ポイントの増加となった。

一方「悪化」とする企業は、52.9%と前回の 46.7%から 6.2ポイントの増加となった。

DI値は、5.6ポイント改善して▲41.1となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、18.8%と前回の 7.1%から 11.7ポイントの増加となった。

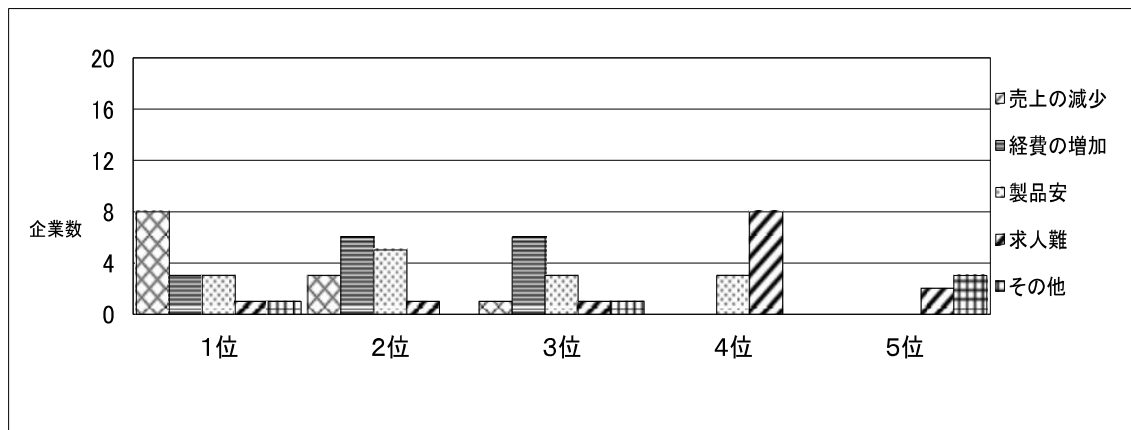
一方「悪化」とする企業は、43.8%と前回の 42.9%から 0.9ポイントの増加となった。

DI値は、10.8ポイント改善して▲25.0となった。



8 経営上の問題点

経営上の問題点としては1位「売上の減少」、2位「経費の増加」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	8	3	1	0	0
経費の増加	3	6	6	0	0
製品安	3	5	3	3	0
求人難	1	1	1	8	2
その他	1	0	1	0	3

9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、8.3%と前回の 0.0%から 8.3ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、8.3%と前回の 0.0%から 8.3ポイントの増加となった。

DI値は、0.0と前回と同じとなった。



回答企業のコメント

- 円安の進行により、仕入コストが大幅に上昇。
- 仕入価格の高まりが止まらなくて苦しい。
- 円安の影響が大きく、収益率が厳しい。

(婦人子供服)

1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、40.0%と前回の48.0%から8.0ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、32.0%と前回の24.0%から8.0ポイントの増加となった。

DI値は、16.0ポイント悪化して8.0となった。

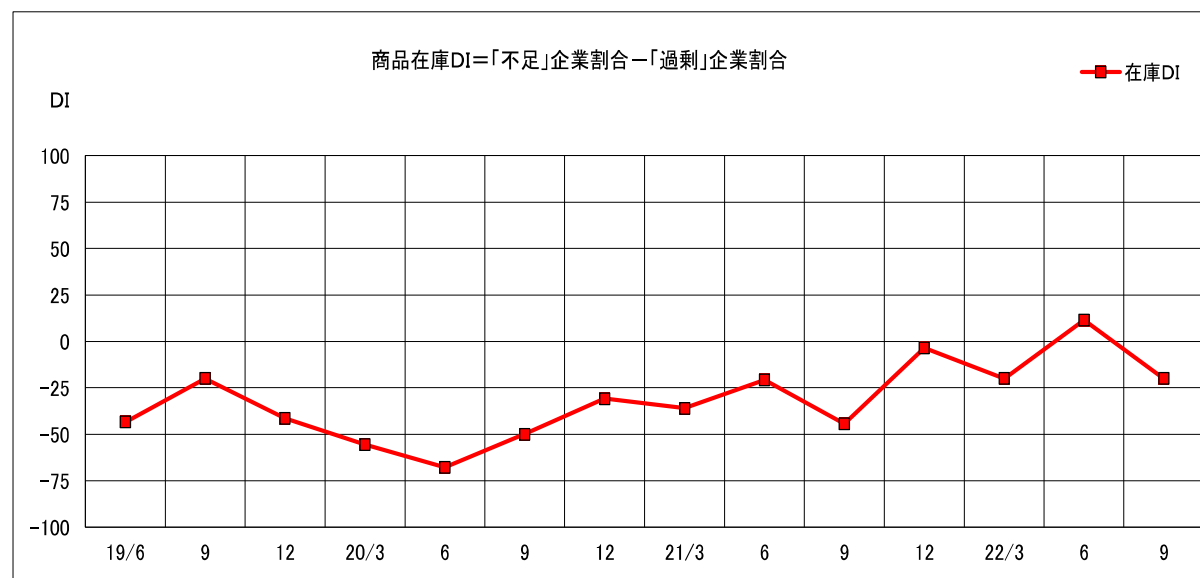


2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、8.0%と前回の26.9%から18.9ポイントの減少となった。

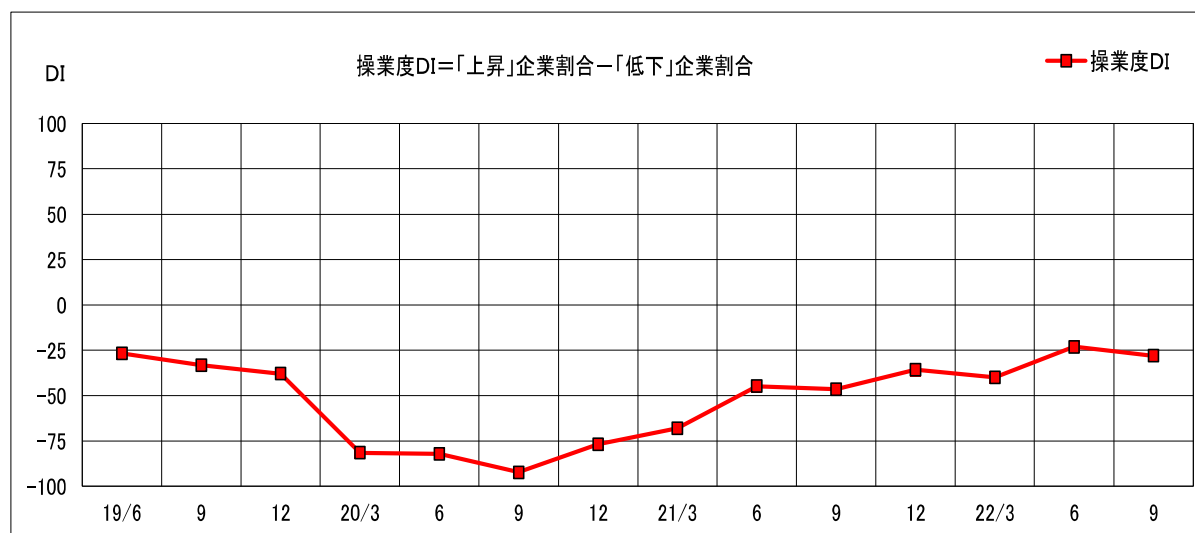
一方「過剰」とする企業は、28.0%と前回の15.4%から12.6ポイントの増加となった。

DI値は、31.5ポイント悪化して▲20.0となった。



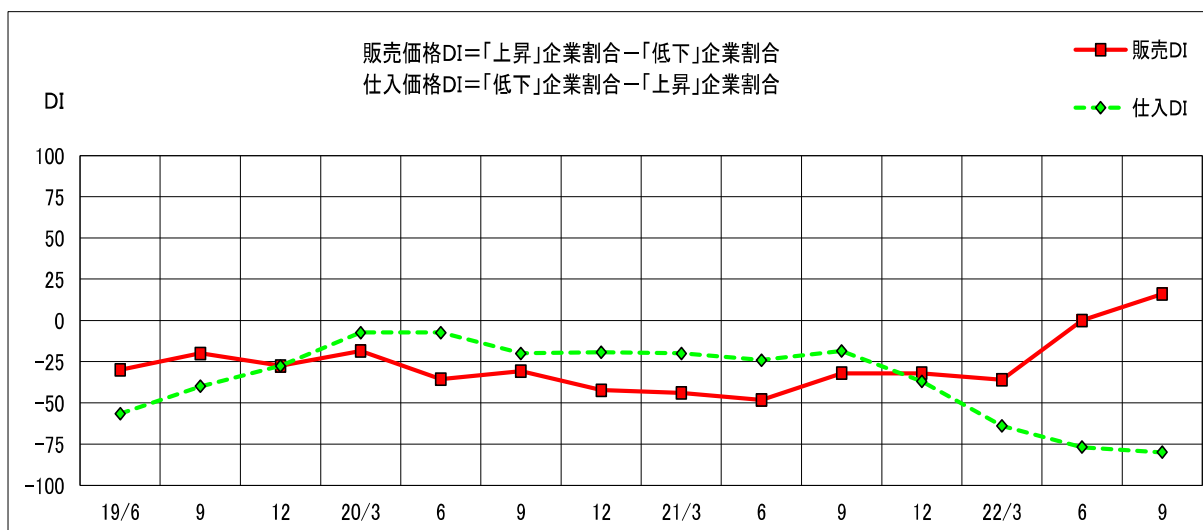
3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、8.0%と前回の7.7%から0.3ポイントの増加となった。
一方「低下した」とする企業は、36.0%と前回の30.8%から5.2ポイントの増加となった。
DI値は、4.9ポイント悪化して▲28.0となった。



4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、36.0%と前回の23.1%から12.9ポイントの増加となった。
一方「低下した」とする企業は、20.0%と前回の23.1%から3.1ポイントの減少となった。
DI値は、16.0ポイント改善して16.0となった。
今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。
一方「上昇した」とする企業は、80.0%と前回の76.9%から3.1ポイントの増加となった。
DI値は、3.1ポイント悪化して▲80.0となった。

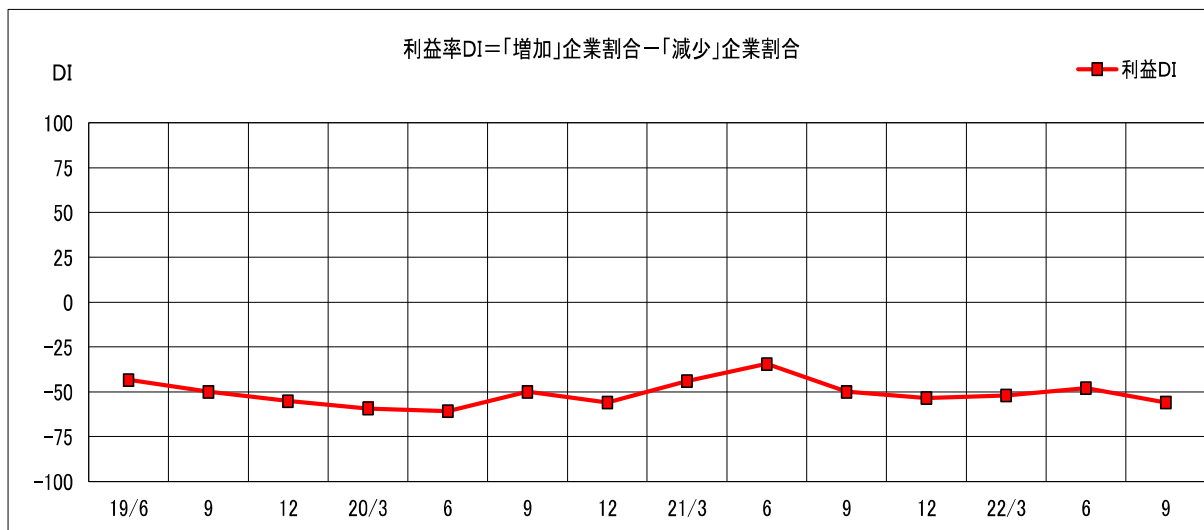


5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「減少した」とする企業は、56.0%と前回の48.0%から8.0ポイントの増加となった。

DI値は、8.0ポイント悪化して▲56.0となった。



年月	19/6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
利益DI	▲43.4	▲50.0	▲55.2	▲59.3	▲60.8	▲50.0	▲56.0	▲44.0	▲34.5	▲50.0	▲53.5	▲52.0	▲48.0	▲56.0

6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、13.0%と前回の7.7%から5.3ポイントの増加となった。

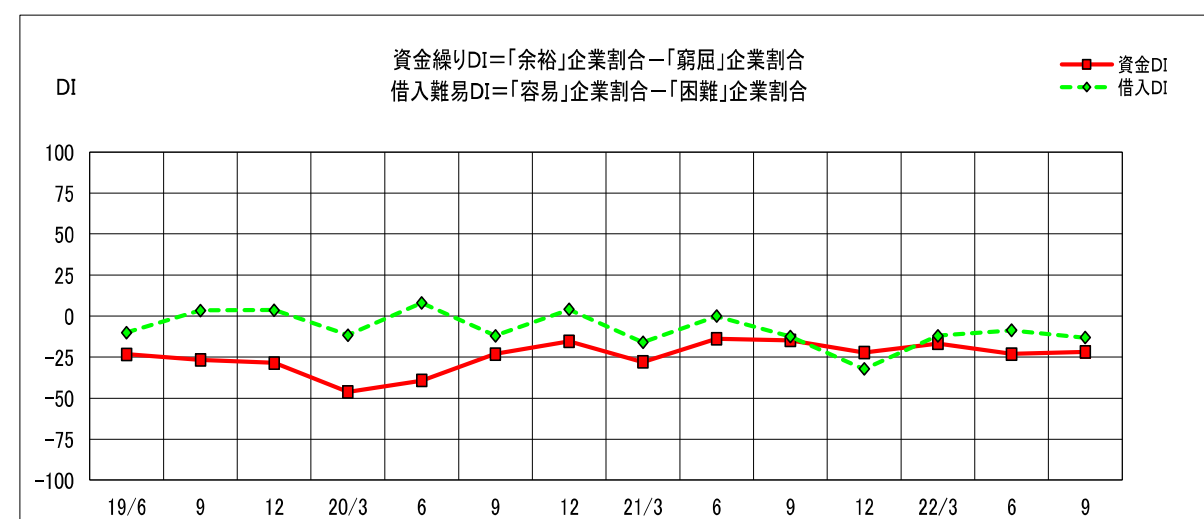
一方「窮屈」とする企業は、34.8%と前回の30.8%から4.0ポイントの増加となった。

DI値は、1.3ポイント改善して▲21.8となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、13.0%と前回の8.7%から4.3ポイントの増加となった。

一方「困難」とする企業は、26.1%と前回の17.4%から8.7ポイントの増加となった。

DI値は、4.4ポイント悪化して▲13.1となった。



年月	19/6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
資金DI	▲23.3	▲26.7	▲28.6	▲46.2	▲39.3	▲23.1	▲15.4	▲28.0	▲13.8	▲14.8	▲22.2	▲16.7	▲23.1	▲21.8
借入DI	▲10.0	3.4	3.6	▲11.6	8.0	▲12.0	4.0	▲16.0	0.0	▲12.5	▲32.2	▲12.0	▲8.7	▲13.1

7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、12.0%と前回の23.1%から11.1ポイントの減少となった。

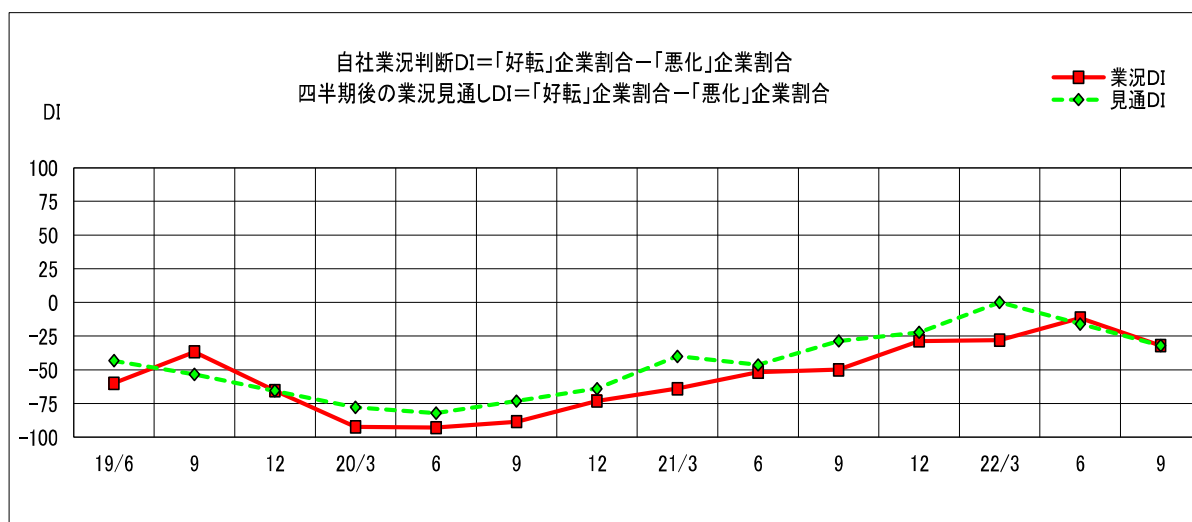
一方「悪化」とする企業は、44.0%と前回の34.6%から9.4ポイントの増加となった。

DI値は、20.5ポイント悪化して▲32.0となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、12.0%と前回の24.0%から12.0ポイントの減少となった。

一方「悪化」とする企業は、44.0%と前回の40.0%から4.0ポイントの増加となった。

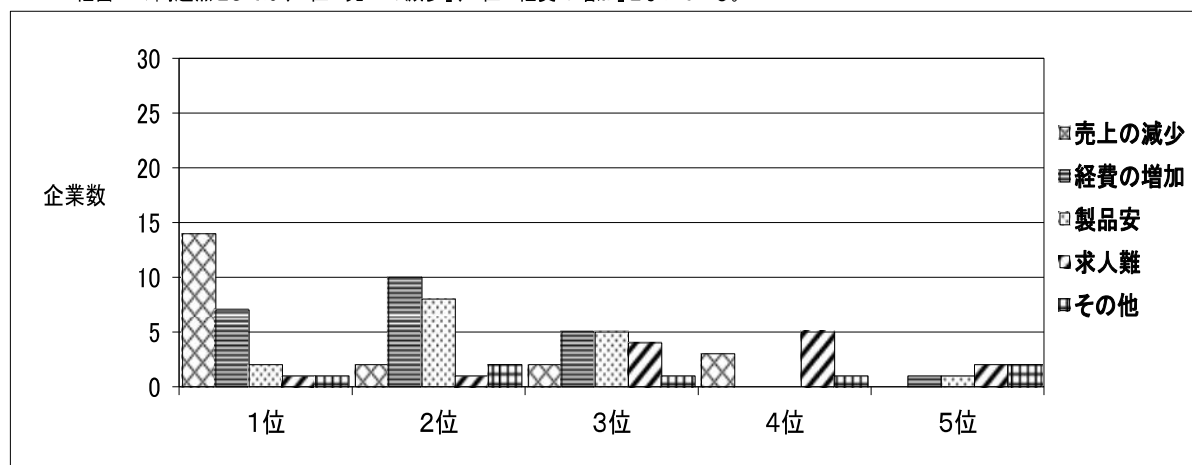
DI値は、16.0ポイント悪化して▲32.0となった。



年月	19/6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
業況DI	▲60.0	▲36.7	▲65.5	▲92.3	▲92.9	▲88.5	▲73.1	▲64.0	▲51.8	▲50.0	▲28.6	▲28.0	▲11.5	▲32.0
見通DI	▲43.3	▲53.4	▲65.6	▲77.8	▲82.1	▲73.1	▲64.0	▲40.0	▲46.4	▲28.6	▲22.2	0.0	▲16.0	▲32.0

8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「経費の増加」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	14	2	2	3	0
経費の増加	7	10	5	0	1
製品安	2	8	5	0	1
求人難	1	1	4	5	2
その他	1	2	1	1	2

9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、40.0%と前回の 14.3%から 25.7ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、20.0%と前回の 14.3%から 5.7ポイントの増加となった。

DI値は、20.0ポイント増加して20.0となった。



回答企業のコメント

- 上半期の急激な円安による仕入原価の高騰の結果、利益の圧迫に苦しんでいたが、秋冬の商談において、ある程度価格に落とし込むことが出来るようになっている。
- コロナ感染者の増加に伴って、売上が下がっていく。
- 為替が円安となり、資材等の仕入値が上昇し、コロナウィルスの影響もまだ残っており先行き不透明となっている。
- 仕入上昇、経費の増加が大きい。
- 売上は計画通り推移、円安の影響で仕入原価が上がり、利益の大幅な減少。

(ニット雑貨)

(ニット雑貨)

1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、75.0%と前回の 50.0%から 25.0ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、25.0%と前回と同じとなった。

DI値は、25.0ポイント改善して50.0となった。



年月	19/6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
売上DI	▲ 75.0	▲ 100.0	▲ 75.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 100.0	▲ 75.0	▲ 33.3	▲ 50.0	25.0	50.0

2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「過剰」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

DI値は、0.0と前回と同じとなった。



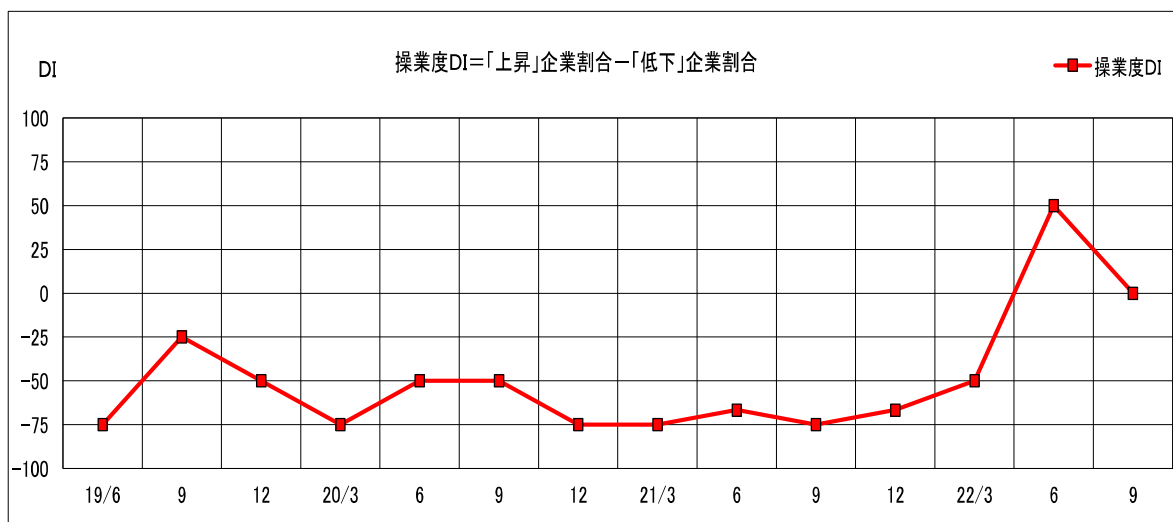
年月	19/6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
在庫DI	▲ 25.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 50.0	0.0	▲ 50.0	0.0	0.0

3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、25.0%と前回の 50.0%から 25.0ポイントの減少となった。

一方「低下した」とする企業は、25.0%と前回の 0.0%から 25.0ポイントの増加となった。

DI値は、50.0ポイント悪化して0.0となった。



4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、75.0%と前回の 50.0%から 25.0ポイントの増加となった。

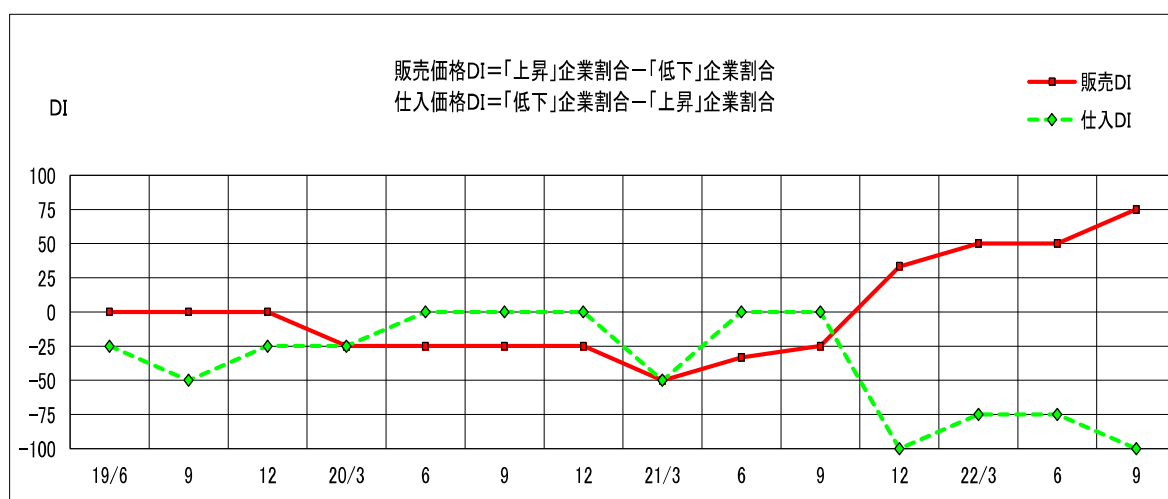
一方「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

DI値は、25.0ポイント改善して75.0となった。

今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「上昇した」とする企業は、100.0%と前回の 75.0%から 25.0ポイントの増加となった。

DI値は、25.0ポイント悪化して▲100.0となった。

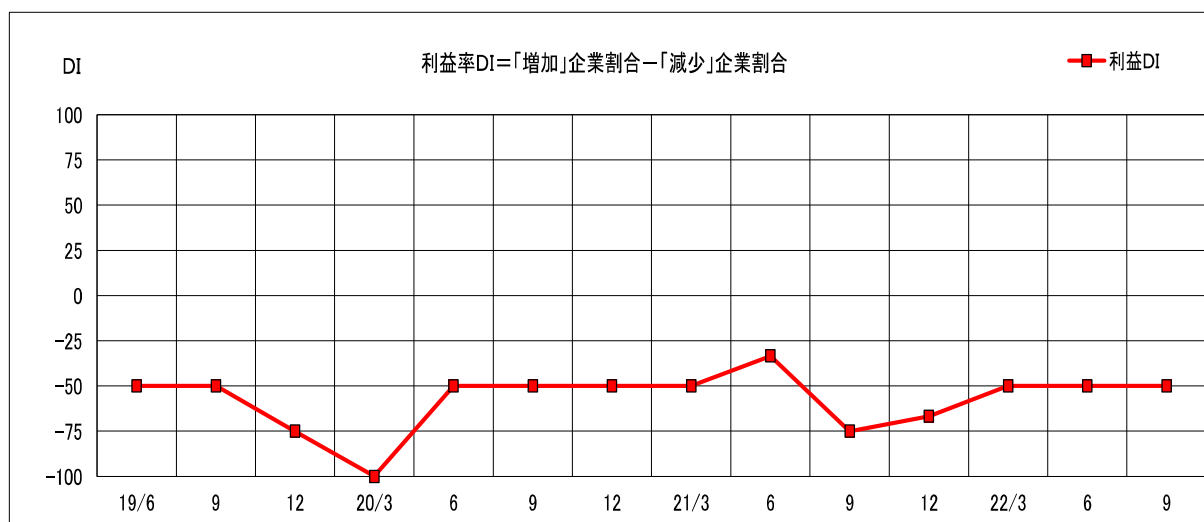


5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「減少した」とする企業は、50.0%と前回と同じとなった。

DI値は、▲50.0と前回と同じとなった。



6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、25.0%と前回と同じとなった。

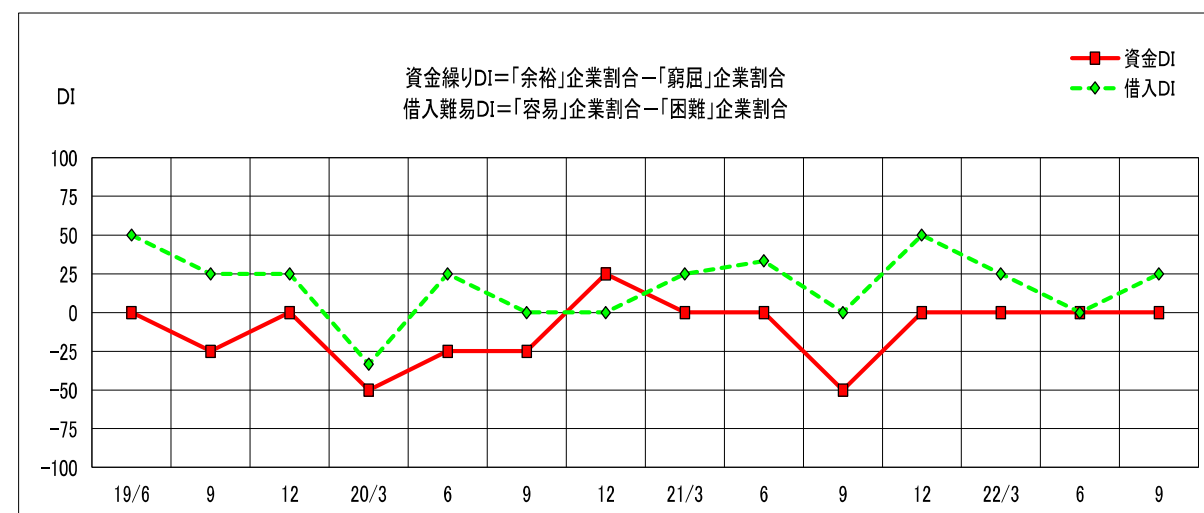
一方「窮屈」とする企業は、25.0%と前回と同じとなった。

DI値は0.0と前回と同じとなった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、25.0%と前回の 0.0%から 25.0ポイントの増加となった。

一方「困難」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

DI値は、25.0ポイント改善して25.0となった。



7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、25.0%と前回の 50.0%から 25.0ポイントの減少となった。

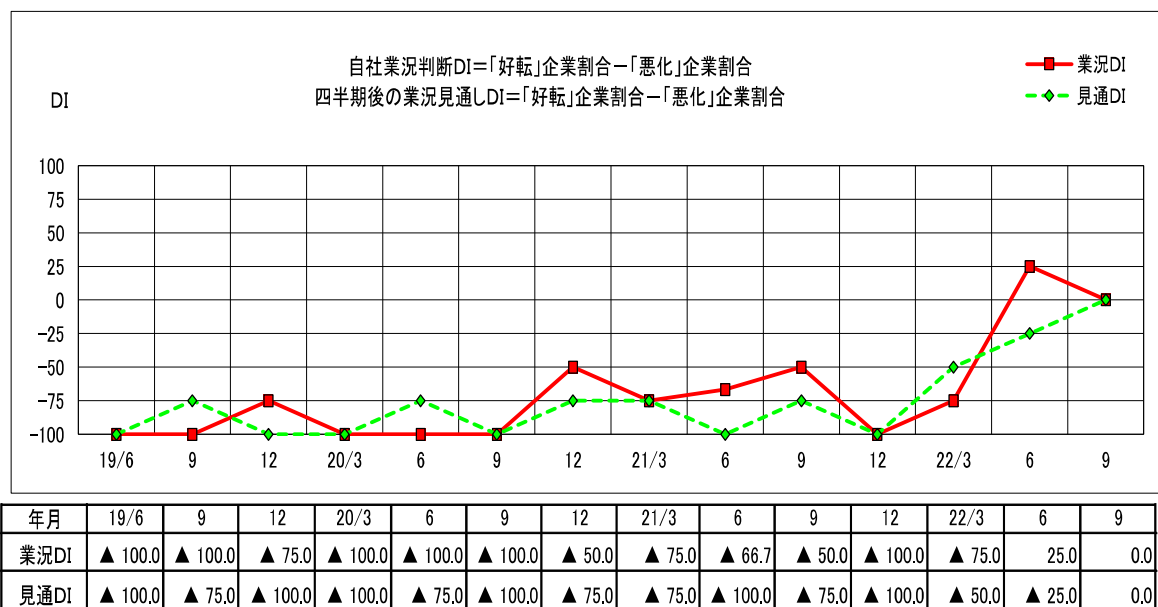
一方「悪化」とする企業は、25.0%と前回と同じとなった。

DI値は、25.0ポイント悪化して0.0となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、25.0%と前回の 0.0%から 25.0ポイントの増加となった。

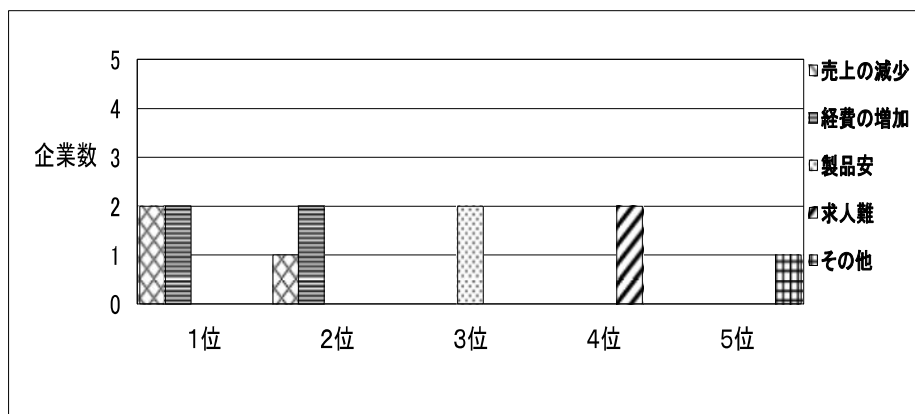
一方「悪化」とする企業は、25.0%と前回と同じとなった。

DI値は、25.0ポイント改善して0.0となった。



8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」「経費の増加」、2位「経費の増加」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	2	1	0	0	0
経費の増加	2	2	0	0	0
製品安	0	0	2	0	0
求人難	0	0	0	2	0
その他	0	0	0	0	1

回答企業のコメント

- コロナにかかった社員が、後遺症で苦しいと大変そうで、長期休みに入ってしまう。
- コロナの終局の見通しがなく、来客が激減。（廃業者が多い）値上がりが続くなか、洋服まで買う余裕がない現状。

第2部 縫製産業

1. 調査要領

- (1) 調査時期 令和4年10月
- (2) 調査依頼企業数 14社
- (3) 調査対象期間 令和4年7月～令和4年9月
- (4) 回答状況 有効回答数 13社
有効回答率 92.9%

(5) 調査事項

- ア 加工賃
- イ 受注
- ウ 操業度
- エ 利益率
- オ 資金繰り・借入難度
- カ 設備投資
- キ 従業員充足率
- ク 業況判断・四半期後の業況見通し
- ケ 経営上の問題点
 - (ア) 加工賃の減少
 - (イ) 原材料費の増加
 - (ウ) 受注減
 - (エ) 求人難
 - (オ) その他

2. 縫製産業景気動向調査結果の概況

縫製産業は、「借入難易」DIの項目で改善を示したが、「資金繰り」DI、「業況見通し」DI等の項目で悪化を示した。

今期の調査結果の特徴は、DIの前回比較で、「借入難易」DIで0.1ポイント改善し、「資金繰り」DIで33.3ポイント、「業況見通し」DIで30.8ポイント悪化したことである。

経営上の問題点としては、1位「求人難」、2位「原材料費の増加」となった。

回答企業のコメントとしては、「実習生不足の為、受注増に対応できていない。」「円安等、海外生産のリスク増大により、国内回帰の動きが鮮明になりつつある。受注は増加し、加工賃も上昇している。ただ人件費、資材等の上昇もあり、利益率は横ばいとなった。」等の意見が聞かれた。

3. 縫製産業景気動向調査結果

1 加工賃の動向

今期、加工賃が「上昇した」とする企業は、38.5%と前回の 53.8%から 15.3ポイントの減少となった。

一方「低下した」とする企業は、15.4%と前回の 7.7%から 7.7ポイントの増加となった。

DI値は、23.0ポイント悪化して23.1となった。



2 受注状況の動向

今期、受注が「増加」とする企業は、46.2%と前回の 61.5%から 15.3ポイントの減少となった。

一方「減少」とする企業は、15.4%と前回の 7.7%から 7.7ポイントの増加となった。

DI値は、23.0ポイント悪化して30.8となった。



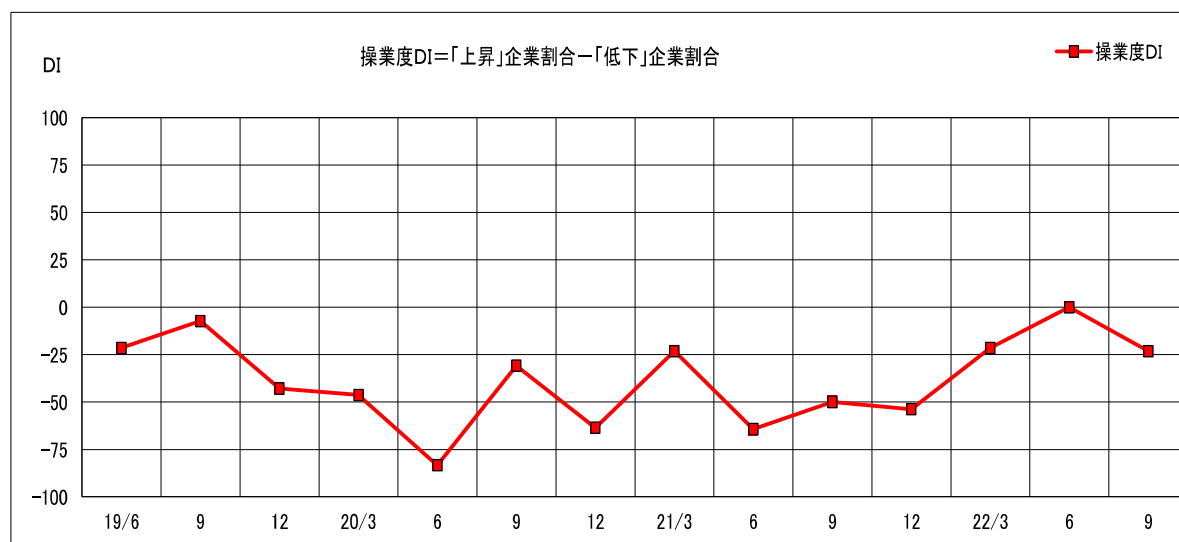
(縫製)

3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、7.7%と前回の 15.4%から 7.7ポイントの減少となった。

一方「低下した」とする企業は、30.8%と前回の 15.4%から 15.4ポイントの増加となった。

DI値は、23.1ポイント悪化して▲23.1となった。



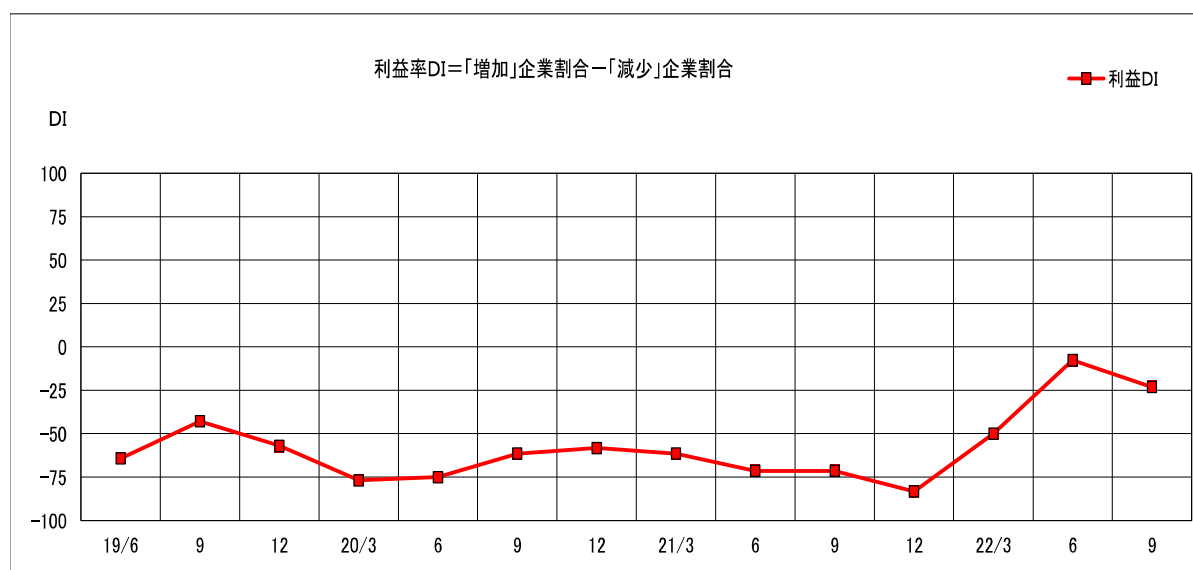
年月	19/6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
操業度DI	▲21.4	▲7.2	▲42.9	▲46.2	▲83.3	▲30.8	▲63.6	▲23.1	▲64.3	▲50.0	▲53.8	▲21.4	0.0	▲23.1

4 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、7.7%と前回の 15.4%から 7.7ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、30.8%と前回の 23.1%から 7.7ポイントの増加となった。

DI値は、15.4ポイント悪化して▲23.1となった。



年月	19/6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
利益率DI	▲64.3	▲42.9	▲57.1	▲76.9	▲75.0	▲61.5	▲58.3	▲61.5	▲71.4	▲71.4	▲83.3	▲50.0	▲7.7	▲23.1

(縫製)

5 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

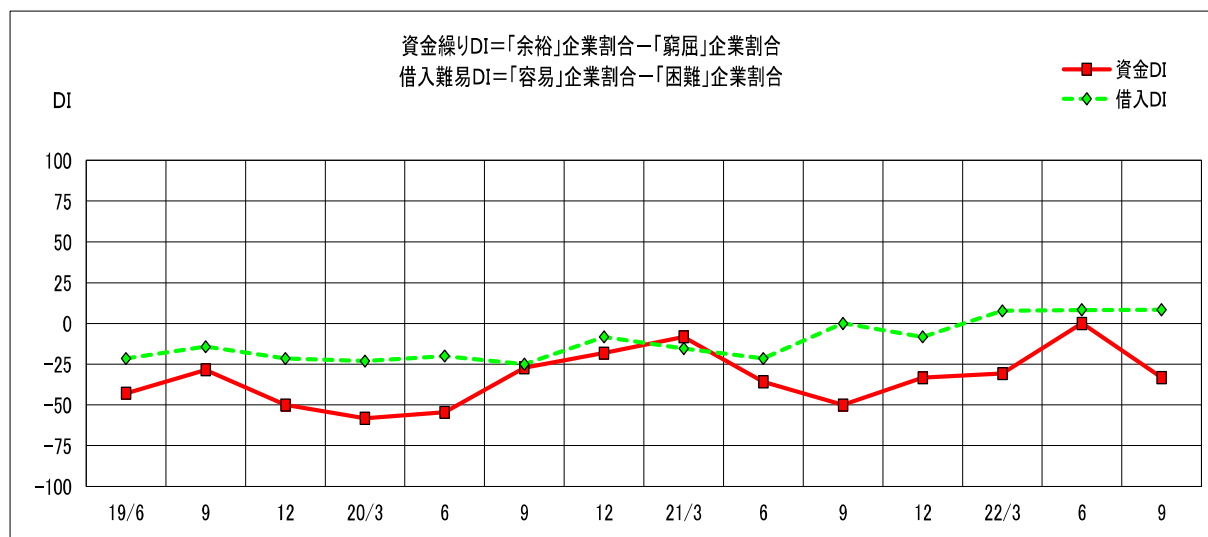
一方「窮屈」とする企業は、33.3%と前回の 0.0%から 33.3ポイントの増加となった。

DI値は、33.3ポイント悪化して▲33.3となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、16.7%と前回の 8.3%から 8.4ポイントの増加となった。

一方「困難」とする企業は、8.3%と前回の 0.0%から 8.3ポイントの増加となった。

DI値は、0.1ポイント改善して8.4となった。



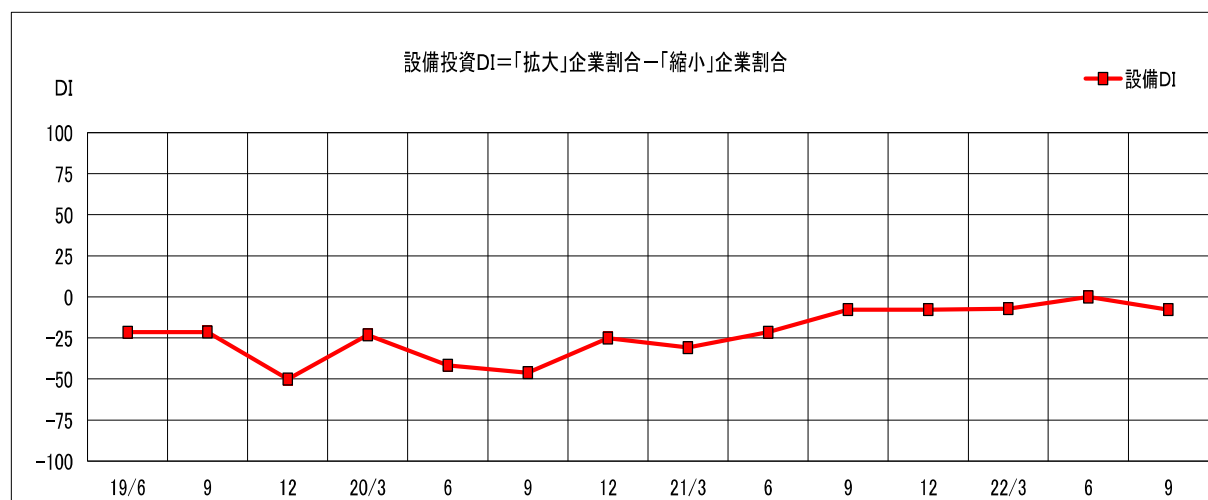
年月	19/6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
資金DI	▲42.9	▲28.6	▲50.0	▲58.3	▲54.5	▲27.3	▲18.2	▲8.3	▲35.8	▲50.0	▲33.4	▲30.8	0.0	▲33.3
借入DI	▲21.5	▲14.3	▲21.5	▲23.1	▲20.0	▲25.0	▲8.3	▲15.4	▲21.5	0.0	▲8.3	7.7	8.3	8.4

6 設備投資の状況

今期、設備投資が「拡大」とする企業は、7.7%と前回の 15.4%から 7.7ポイントの減少となった。

一方、「縮小」とする企業は、15.4%と前回と同じとなった。

DI値は、7.7ポイント悪化して▲7.7となった。

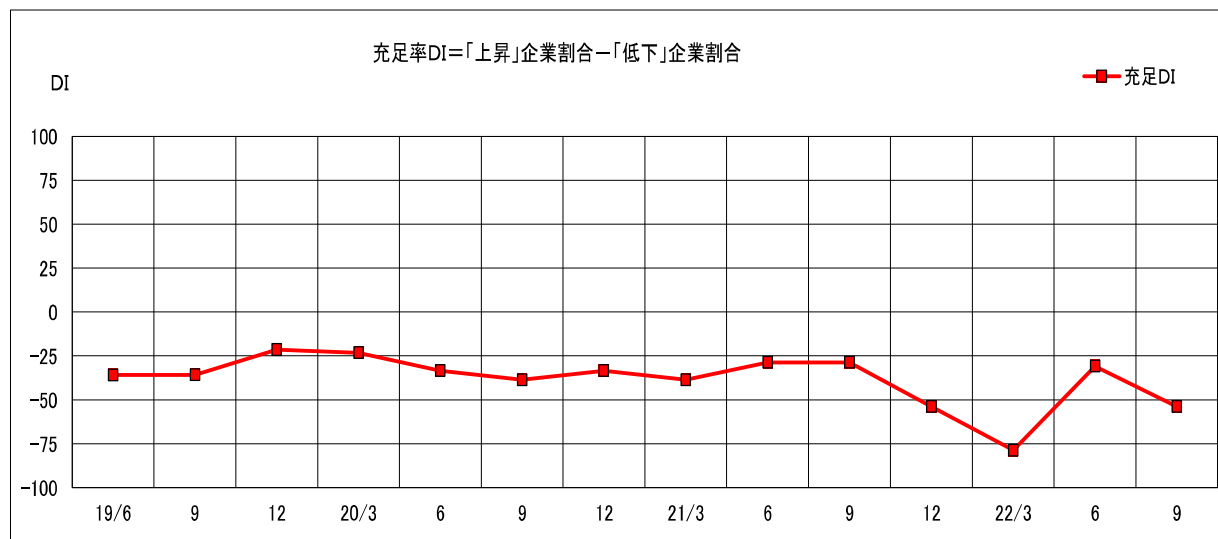


年月	19/6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
設備DI	▲21.5	▲21.4	▲50.0	▲23.1	▲41.7	▲46.2	▲25.0	▲30.8	▲21.5	▲7.7	▲7.7	▲7.2	0.0	▲7.7

(縫製)

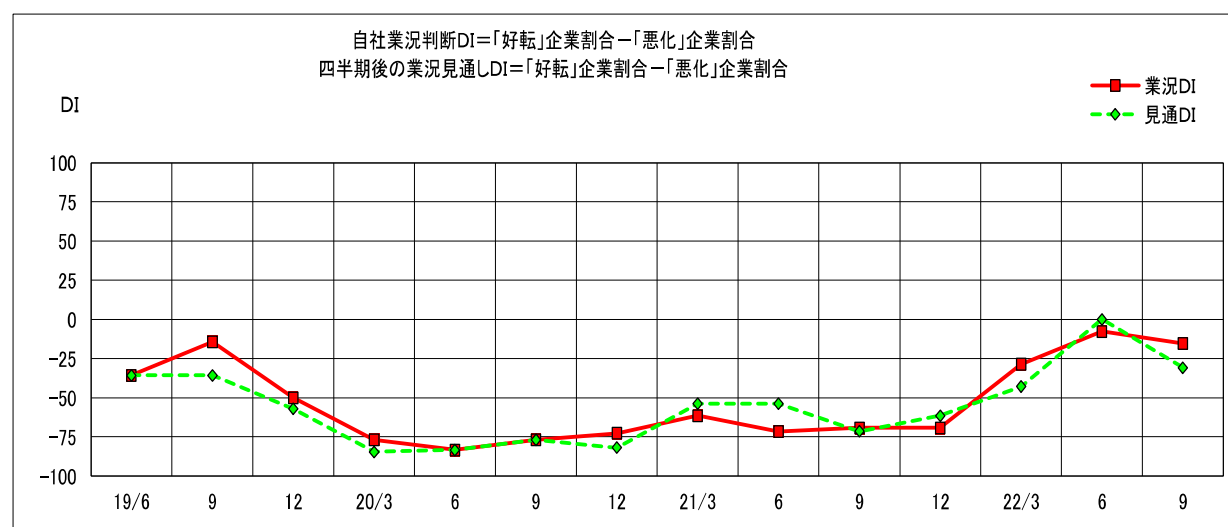
7 従業員の動向

従業員充足率が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回の 15.4%から 15.4ポイントの減少となった。
 一方「低下した」とする企業は、53.8%と前回の 46.2%から 7.6ポイントの増加となった。
 DI値は、23.0ポイント悪化して▲53.8となった。



8 業況総合判断

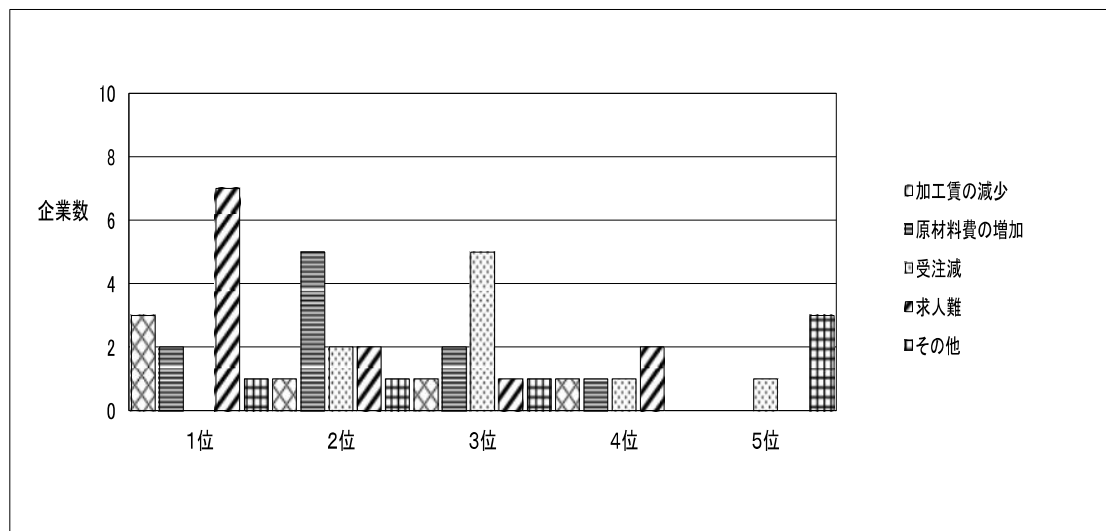
今期、業況判断が「好転」とする企業は、7.7%と前回の 23.1%から 15.4ポイントの減少となった。
 一方「悪化」とする企業は、23.1%と前回の 30.8%から 7.7ポイントの減少となった。
 DI値は、7.7ポイント悪化して▲15.4となった。
 四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、7.7%と前回の 25.0%から 17.3ポイントの減少となった。
 一方「悪化」とする企業は、38.5%と前回の 25.0%から 13.5ポイントの増加となった。
 DI値は、30.8ポイント悪化して▲30.8となった。



(縫製)

9 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「求人難」、2位「原材料費の増加」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
加工賃の減少	3	1	1	1	0
原材料費の増加	2	5	2	1	0
受注減	0	2	5	1	1
求人難	7	2	1	2	0
その他	1	1	1	0	3

回答企業のコメント

- 実習生不足（コロナ前 20%～30%）の為、受注増に対応できていない。
- 円安等、海外生産のリスク増大により、国内回帰の動きが鮮明になりつつある。受注は増加し、加工賃も上昇している。ただ人件費、資材等の上昇もあり、利益率は横ばいとなった。
- 加工賃、受注、操業度、利益率等の上昇・増加は、同業店の減少が要因だと思われる。
- 糸代金、電気料金の上昇に対し、工賃の上昇はほとんどない。
- 人手不足。

- 実習生の入国も緩和され徐々に人が入ってきたが、帰国する者が多く、安定するのは来年になると思われる。

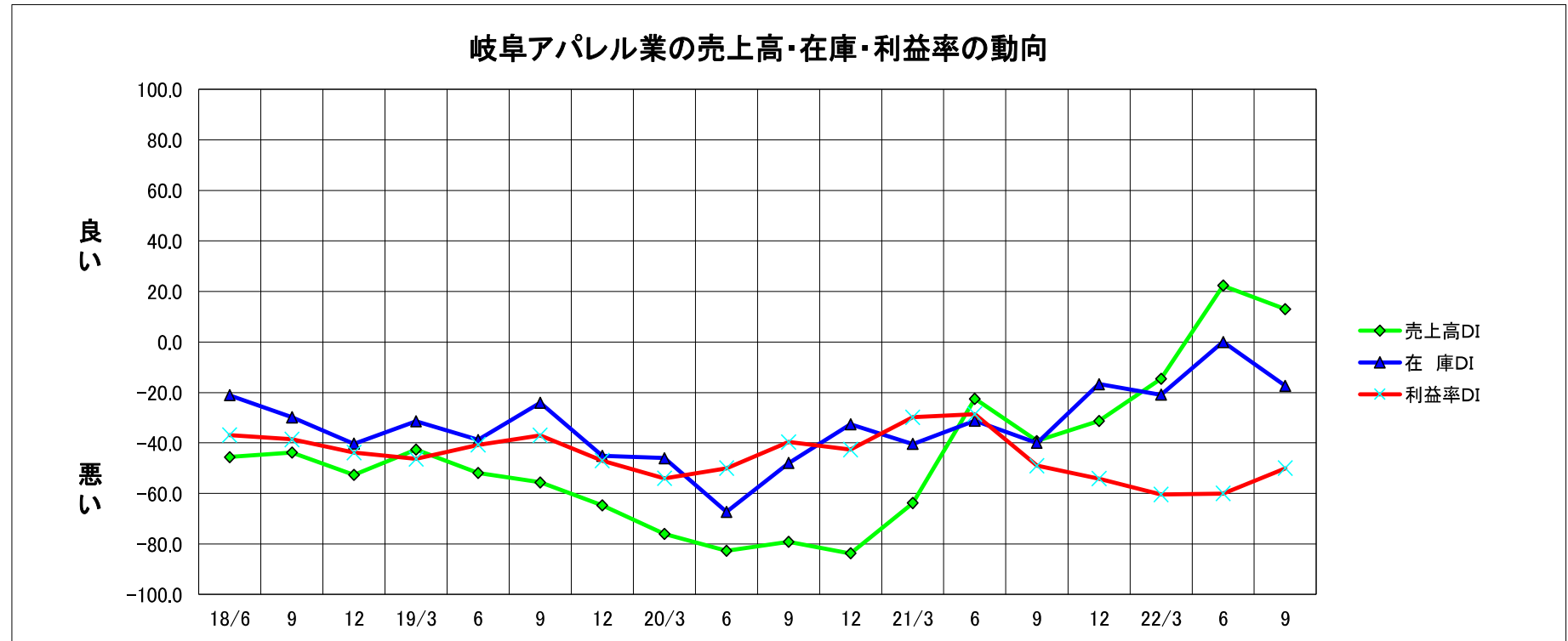
岐阜アパレルの動向

○ 売上高DI	前期比で	- 9.3 ポイント	前年同期比で	+ 52.2 ポイント
○ 在庫DI	前期比で	- 17.4 ポイント	前年同期比で	+ 22.6 ポイント
○ 利益率DI	前期比で	+ 10.0 ポイント	前年同期比で	- 1.0 ポイント

岐阜アパレル業の売上高・在庫・利益率の動向

※調査対象企業数54社

年・月	18/6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
売上高DI	-45.6	-43.8	-52.6	-42.6	-51.9	-55.6	-64.7	-76.0	-82.7	-79.1	-83.7	-63.8	-22.5	-39.2	-31.3	-14.6	22.3	13.0
在庫DI	-21.1	-29.8	-40.3	-31.4	-38.8	-24.1	-45.1	-46.0	-67.3	-47.9	-32.6	-40.4	-31.2	-40.0	-16.7	-20.9	0.0	-17.4
利益率DI	-36.9	-38.6	-43.8	-46.3	-40.7	-37.0	-47.0	-54.0	-50.0	-39.6	-42.6	-29.8	-28.6	-49.0	-54.1	-60.4	-60.0	-50.0



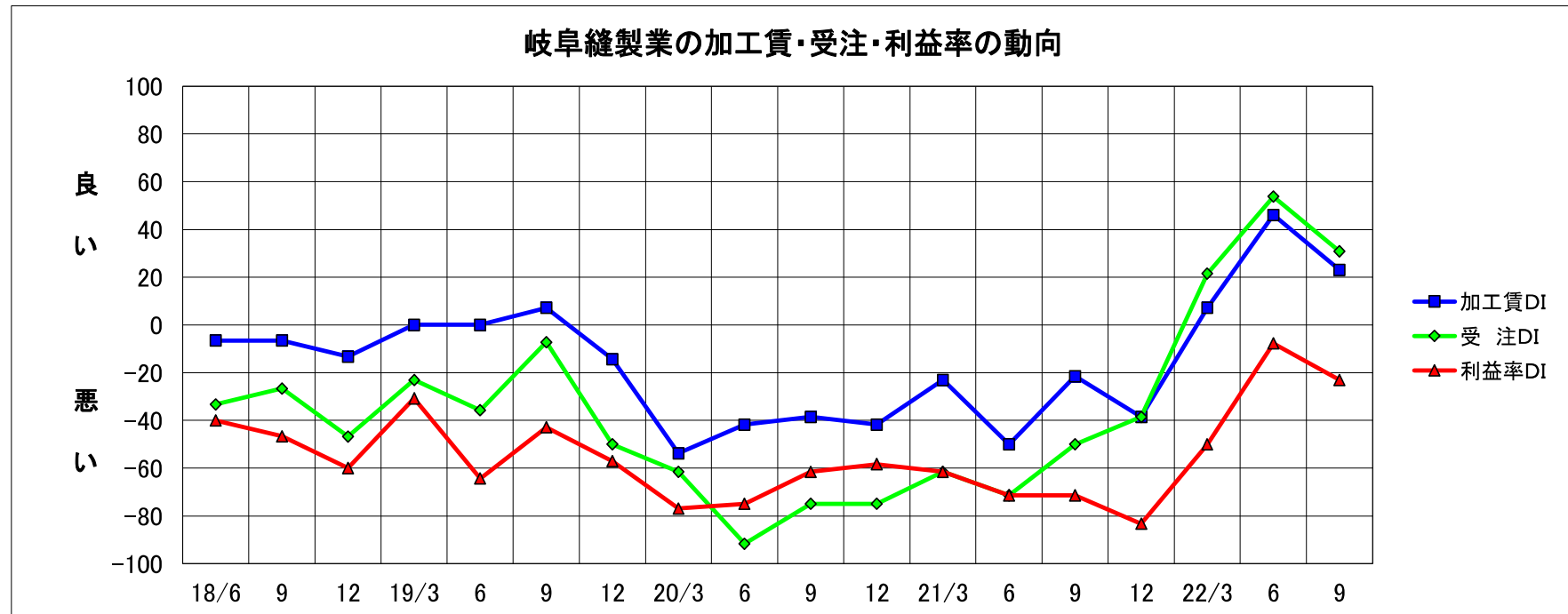
岐阜縫製業の動向

○ 加工賃DI	前期比で	- 23.0 ポイント	前年同期比で	+ 44.6 ポイント
○ 受 注DI	前期比で	- 23.0 ポイント	前年同期比で	+ 80.8 ポイント
○ 利益率DI	前期比で	- 15.4 ポイント	前年同期比で	+ 48.3 ポイント

岐阜縫製業の加工賃・受注・利益率の動向

※調査対象縫製企業数14社

年・月	18/6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3	6	9	12	22/3	6	9
加工賃DI	-6.6	-6.6	-13.3	0.0	0.0	7.2	-14.3	-53.8	-41.7	-38.5	-41.7	-23.1	-50.0	-21.5	-38.5	7.2	46.1	23.1
受 注DI	-33.3	-26.6	-46.7	-23.1	-35.8	-7.2	-50.0	-61.5	-91.7	-75.0	-75.0	-61.5	-71.4	-50.0	-38.5	21.5	53.8	30.8
利益率DI	-40.0	-46.6	-60.0	-30.8	-64.3	-42.9	-57.1	-76.9	-75.0	-61.5	-58.3	-61.5	-71.4	-71.4	-83.3	-50.0	-7.7	-23.1



アパレルDIの推移

年度	月	売上高	在庫	操業度	販売価格	仕入価格	利益率	資金繰り	借入難易	自社の業績総合判断	四半期後の自社業績見直し	海外生産
2003	6	-41.5	-43.4	-26.4	-52.8	18.9	-50.9	-18.9	3.8	-35.8	-34.0	26.1
	9	-51.0	-43.1	-25.5	-49.0	13.7	-58.8	-29.4	-3.9	-43.1	-27.5	34.8
	12	-41.2	-35.3	-27.5	-52.9	11.8	-49.0	-19.6	-2.0	-45.1	-35.3	26.3
	3	-38.9	-27.8	-22.2	-38.9	11.1	-33.3	-14.8	7.4	-25.9	-24.1	33.3
2004	6	-44.6	-46.4	-37.5	-39.3	12.5	-55.4	-17.9	1.8	-42.9	-26.8	11.5
	9	-33.3	-42.6	-29.6	-37.0	3.7	-44.4	-18.5	7.4	-44.4	-31.5	13.8
	12	-64.9	-57.9	-45.6	-56.1	8.8	-70.2	-29.8	-3.5	-54.4	-45.6	7.1
	3	-48.0	-16.0	-42.0	-42.0	4.0	-50.0	-26.0	2.0	-52.0	-44.0	-7.4
2005	6	-22.2	-27.8	-31.5	-44.4	0.0	-42.6	-24.1	11.1	-27.8	-5.6	-3.7
	9	-18.2	-32.7	-16.4	-32.7	0.0	-18.2	-10.9	12.7	-10.9	-12.7	9.7
	12	1.8	-10.9	-5.5	-27.3	-7.3	-9.1	-1.8	10.9	-7.3	-7.3	10.0
	3	0.0	-22.6	-15.1	-20.8	-13.2	-11.3	-5.7	18.9	-13.2	-3.8	-3.4
2006	6	-6.0	-44.0	-16.0	-32.0	-12.0	-20.0	-12.0	10.0	-22.0	-16.0	19.2
	9	-28.8	-36.5	-19.2	-25.0	-19.2	-36.5	-15.4	7.7	-28.8	-23.1	3.7
	12	-17.0	-30.2	-15.1	-30.2	-13.2	-30.2	-11.3	7.5	-20.8	-20.8	7.4
	3	-37.0	-25.9	-29.6	-24.1	-33.3	-53.7	-16.7	7.4	-40.7	-29.6	15.4
2007	6	-26.0	-32.0	-30.0	-36.0	-34.0	-58.0	-12.0	8.0	-56.0	-44.0	14.3
	9	-33.3	-23.5	-37.3	-23.5	-39.2	-51.0	-21.6	-3.9	-52.9	-41.2	3.8
	12	-38.3	-36.2	-31.9	-17.0	-44.7	-59.6	-17.0	-4.3	-57.4	-46.8	-10.0
	3	-26.5	-22.9	-25.5	-24.5	-42.9	-44.9	-12.2	-4.1	-34.7	-39.6	-4.0
2008	6	-35.2	-29.6	-20.4	-22.2	-42.6	-38.9	-13.0	-1.9	-42.6	-32.7	-14.8
	9	-36.5	-34.6	-25.0	-19.2	-48.1	-44.2	-13.5	-9.6	-42.3	-46.2	17.4
	12	-52.0	-44.0	-38.8	-54.0	2.0	-56.0	-20.0	-10.0	-57.1	-55.1	-4.8
	3	-55.4	-42.9	-50.0	-53.6	8.9	-60.7	-32.1	-7.1	-60.7	-67.3	4.2
2009	6	-52.8	-32.1	-35.8	-62.3	15.4	-64.2	-28.3	-5.7	-50.9	-54.7	-24.0
	9	-64.0	-32.0	-55.1	-50.0	14.0	-44.0	-22.0	-6.1	-60.0	-56.0	-18.2
	12	-50.9	-18.9	-37.7	-58.5	15.1	-47.2	-17.0	-3.8	-56.6	-49.1	16.7
	3	-45.5	-7.3	-25.9	-58.2	-1.8	-50.9	-23.6	-7.3	-43.6	-29.1	-3.8
2010	6	-30.4	-21.4	-20.4	-60.7	-8.9	-46.4	-12.5	-3.6	-30.4	-30.4	3.4
	9	-32.7	-27.3	-16.4	-41.8	-9.1	-41.8	-18.2	1.9	-32.7	-34.5	-7.1
	12	-33.3	-18.5	-17.0	-35.2	-25.9	-35.2	-5.6	7.4	-27.8	-40.7	0.0
	3	-45.1	-25.5	-36.0	-37.3	-47.1	-56.9	-17.6	-2.0	-62.7	-69.4	4.0
2011	6	-34.6	-38.5	-39.2	-42.3	-26.9	-42.3	-17.7	-1.9	-42.3	-35.3	0.0
	9	-31.5	-40.7	-25.9	-25.9	-35.2	-50.0	-18.6	-1.9	-46.3	-40.0	4.0
	12	-18.2	-32.7	-25.5	-32.7	-18.2	-41.8	-14.6	1.8	-38.2	-31.5	14.8
	3	-8.9	-35.7	-8.9	-30.4	-16.1	-28.6	-7.2	-1.8	-18.2	-14.5	7.1
2012	6	-13.0	-24.1	-18.9	-27.8	-11.1	-38.9	1.8	16.7	-21.2	-19.6	7.4
	9	-36.8	-36.8	-25.9	-31.0	-8.6	-36.2	-8.7	5.2	-37.9	-29.3	0.0
	12	-32.1	-19.6	-14.3	-28.6	-21.4	-53.6	-3.7	5.4	-31.6	-25.9	4.2
	3	-33.3	-24.1	-27.6	-17.2	-50.0	-60.3	-8.7	1.8	-42.9	-23.2	3.6
2013	6	-35.1	-27.7	-27.7	-18.5	-53.7	-51.8	-7.4	3.7	-37.0	-27.7	21.7
	9	-14.6	-27.3	-11.3	-7.4	-60.0	-47.2	-3.6	5.5	-25.9	-16.7	20.8
	12	-18.5	-16.7	-11.3	-9.3	-47.1	-50.0	0.0	11.1	-37.0	-26.4	-7.4
	3	-18.8	-28.8	-20.8	-3.8	-63.5	-62.3	-7.5	3.8	-43.1	-52.9	-7.7
2014	6	-34.6	-33.3	-29.1	-11.0	-47.2	-52.8	-1.8	7.3	-36.4	-21.8	3.7
	9	-23.7	-38.2	-25.0	-5.4	-61.8	-41.8	-14.5	11.1	-42.6	-38.0	5.3
	12	-33.9	-37.5	-30.4	-1.8	-69.6	-48.2	-12.5	0.0	-41.1	-39.3	0.0
	3	-41.5	-30.2	-26.5	-3.8	-77.4	-66.1	-7.5	5.8	-41.5	-28.9	15.0
2015	6	-36.4	-25.4	-27.3	-14.5	-72.7	-49.1	-10.9	5.5	-41.8	-38.1	-10.6
	9	-31.6	-21.1	-15.8	-7.0	-59.6	-49.1	-3.5	12.3	-38.6	-28.1	0.0
	12	-49.2	-24.5	-40.3	-14.0	-54.4	-56.2	-8.8	5.2	-47.3	-42.1	0.0
	3	-29.1	-25.5	-25.4	-12.7	-30.9	-40.0	-1.8	16.4	-36.4	-30.9	0.0
2016	6	-28.6	-32.1	-23.2	-14.3	-21.5	-28.5	-7.2	9.0	-34.0	-28.6	0.0
	9	-26.8	-23.2	-30.4	-16.1	-21.5	-23.2	-1.8	12.5	-35.7	-37.5	4.0
	12	-49.0	-16.3	-25.5	-20.0	-23.6	-41.8	0.0	9.1	-49.1	-36.4	3.5
	3	-31.5	-11.1	-20.4	-14.8	-31.5	-35.2	1.8	9.3	-27.7	-27.8	13.7
2017	6	-40.0	-25.5	-23.6	-29.0	-32.7	-27.2	0.0	10.9	-29.0	-34.5	-8.4
	9	-33.3	-26.3	-19.3	-22.8	-35.1	-33.3	-3.5	15.8	-28.1	-26.3	0.0
	12	-19.7	-26.8	-16.1	-33.9	-41.1	-28.6	0.0	16.1	-26.8	-28.6	4.1
	3	-32.1	-21.4	-21.4	-19.6	-41.1	-25.0	1.8	17.9	-26.8	-26.8	4.4
2018	6	-45.6	-21.1	-33.3	-22.8	-38.6	-36.9	-1.7	12.3	-36.9	-35.1	13.7
	9	-43.8	-29.8	-33.3	-24.5	-38.6	-38.6	-10.6	8.8	-50.8	-40.3	8.7
	12	-52.6	-40.3	-29.8	-26.3	-47.4	-43.8	-3.5	21.0	-54.4	-45.6	-5.2
	3	-42.6	-31.4	-27.7	-16.7	-50.0	-46.3	-7.4	13.0	-46.2	-38.9	-5.2
2019	6	-51.9	-38.8	-33.3	-24.1	-44.4	-40.7	-7.4	7.7	-55.6	-44.5	0.0
	9	-55.6	-24.1	-31.5	-7.4	-35.1	-37.0	14.8	14.8	-40.7	-51.8	-17.4
	12	-64.7	-45.1	-37.2	-17.6	-33.4	-47.0	-6.0	22.0	-58.8	-58.9	-14.3
	3	-76.0	-46.0	-71.5	-18.0	-14.0	-54.0	-30.7	-4.2	-83.3	-79.6	-31.6
2020	6	-82.7	-67.3	-80.4	-28.8	-5.9	-50.0	-21.2	14.2	-90.4	-80.8	-47.6
	9	-79.1	-47.9	-70.2	-18.7	-19.2	-39.6	-8.3	6.6	-77.1	-68.8	-42.1
	12	-83.7	-32.6	-66.7	-30.6	-18.3	-42.6	0.0	14.6	-71.4	-66.6	-33.3
	3	-63.8	-40.4	-54.3	-31.9	-23.4	-29.8	-2.1	10.9	-55.3	-36.1	-40.0
2021	6	-22.5	-31.2	-40.9	-30.6	-22.5	-28.6	-2.0	11.1	-40.9	-41.7	-10.0
	9	-39.2	-40.0	-44.0	-19.6	-20.0	-49.0	-8.0	4.2	-51.0	-33.4	-6.6
	12	-31.3	-16.7	-27.7	-18.8	-48.9	-54.1	-8.5	-8.8	-37.5	-37.8	-18.7
	3	-14.6	-20.9	-29.8	-10.5	-70.8	-60.4	-4.2	8.4	-37.5	-12.5	0.0
2022	6	22.3	0.0	-8.9	13.1	-84.8	-60.0	-8.7	4.7	-20.0	-23.2	0.0
	9	13.0	-17.4	-15.5	30.4	-89.1	-50.0	-9.1	0.0	-32.7	-26.6	5.8
	12											
	3											

縫製DIの推移

年度	月	加工賃	受 注	操業度	利益率	資金繰り	借入難易	設備投資	従業員充足率	自社の業況総合判断	四半期後の自社業況見通し	海外生産
2003	6	-41.7	-33.3	-33.3	-50.0	-41.7	-33.3	-8.3	-33.3	-50.0	-41.7	なし
	9	-33.3	8.3	-16.7	-58.3	-58.3	-41.7	-50.0	-16.7	-50.0	-58.3	なし
	12	-53.8	-23.1	-38.5	-84.6	-69.2	-46.2	-38.5	-15.4	-69.2	-76.9	なし
	3	-20.0	33.3	-6.7	-46.7	-53.3	-46.7	-13.3	-6.7	-20.0	-6.7	なし
2004	6	-57.1	-35.7	-28.6	-50.0	-53.3	-64.3	-35.7	-7.1	-57.1	-21.4	なし
	9	-53.3	-40.0	-40.0	-66.7	-60.0	-40.0	-26.7	-20.0	-46.7	-13.3	なし
	12	-33.3	-40.0	-46.7	-53.3	-73.3	-46.7	-33.3	-20.0	-40.0	-26.7	なし
	3	-30.8	0.0	0.0	-38.5	-46.2	-30.8	-30.8	-7.7	-30.8	-30.8	なし
2005	6	-42.9	-28.6	-21.4	-35.7	-42.9	-28.6	-21.4	-14.3	-21.4	-21.4	なし
	9	-21.4	-7.1	-21.4	-50.0	-42.9	-28.6	-14.3	-14.3	-28.6	-21.4	なし
	12	-30.8	-7.7	-23.1	-30.8	-38.5	-38.5	-30.8	-15.4	-23.1	-23.1	なし
	3	-8.3	41.7	33.3	-16.7	-41.7	-33.3	-8.3	-8.3	-16.7	-16.7	なし
2006	6	-6.7	26.7	20.0	-6.7	-33.3	-40.0	0.0	0.0	13.3	6.7	なし
	9	-15.4	30.8	0.0	-23.1	-23.1	-30.8	-23.1	0.0	-7.7	0.0	なし
	12	-20.0	-20.0	-20.0	-46.7	-53.3	-40.0	-26.7	-6.7	-33.3	-20.0	なし
	3	-7.1	21.4	14.3	-14.3	-28.6	-28.6	-21.4	-7.1	-14.3	-14.3	なし
2007	6	-6.7	13.3	6.7	-33.3	-33.3	-20.0	-6.7	0.0	-20.0	-20.0	なし
	9	0.0	13.3	6.7	-26.7	-20.0	-13.3	6.7	-6.7	-13.3	-26.7	なし
	12	-6.7	-13.3	-13.3	-14.3	-13.3	-13.3	-20.0	-6.7	-13.3	-26.7	なし
	3	-6.7	0.0	-13.3	-26.7	-33.3	-20.0	-13.3	0.0	-26.7	-26.7	なし
2008	6	-33.3	-40.0	-33.3	-73.3	-40.0	-20.0	-26.7	-6.7	-53.3	-50.0	なし
	9	-33.3	-26.7	-26.7	-73.3	-40.0	-33.3	-20.0	-20.0	-60.0	-73.3	なし
	12	-42.9	-64.3	-57.1	-71.4	-64.3	-28.6	-46.2	-15.4	-71.4	-64.3	なし
	3	-57.1	-42.9	-42.9	-92.9	-57.1	-28.6	-28.6	-14.3	-100.0	-71.4	なし
2009	6	-73.3	-86.7	-80.0	-86.7	-73.3	-46.7	-46.7	-13.3	-86.7	-80.0	なし
	9	-71.4	-71.4	-57.1	-71.4	-71.4	-30.8	-35.7	0.0	-71.4	-57.1	なし
	12	-66.7	-80.0	-73.3	-80.0	-80.0	-46.7	-46.7	-28.6	-86.7	-78.6	なし
	3	-50.0	0.0	-21.4	-78.6	-78.6	-14.3	-35.7	-15.4	-64.3	-57.1	なし
2010	6	-46.2	-69.2	-69.2	-84.6	-69.2	-30.8	-61.5	-16.7	-76.9	-69.2	なし
	9	-15.4	30.8	15.4	-38.5	-61.5	-41.7	-30.8	-23.1	-38.5	-46.2	なし
	12	-21.4	0.0	-28.6	-64.3	-53.8	-38.5	-14.3	-23.1	-61.5	-46.2	なし
	3	13.3	26.7	26.7	-33.3	-53.3	-26.7	-26.7	-33.3	-40.0	-60.0	なし
2011	6	-14.3	-21.4	-14.3	-50.0	-64.3	-35.6	-35.7	-28.6	-42.9	-14.3	なし
	9	-7.1	15.4	0.0	-28.6	-57.1	-35.7	-21.4	-14.3	-14.3	-14.3	なし
	12	-13.3	-33.3	-40.0	-66.7	-40.0	-33.3	-13.3	-6.7	-33.3	0.0	なし
	3	-20.0	33.3	33.3	-46.7	-53.3	-40.0	-33.3	-20.0	-33.3	-26.7	なし
2012	6	0.0	-7.1	0.0	-14.3	-28.6	-14.3	-28.6	-14.3	-7.1	-15.4	なし
	9	7.1	-35.7	-28.6	-42.9	-42.9	-35.7	-21.4	-7.1	-42.9	-57.1	なし
	12	-26.7	-73.3	-71.4	-80.0	-60.0	-13.3	-33.3	-13.3	-66.7	-20.0	なし
	3	0.0	-20.0	-13.3	-46.7	-33.3	-40.0	-13.3	-26.7	-40.0	-40.0	なし
2013	6	14.3	-14.3	-14.3	-35.7	-42.9	-35.7	-14.3	-28.6	-35.7	-23.1	なし
	9	-8.4	8.4	8.3	-63.6	-16.7	0.0	-8.4	-18.2	-27.3	-27.3	なし
	12	0.0	-15.4	-30.8	-53.8	-41.7	-38.5	-30.8	-30.8	-38.5	-15.4	なし
	3	0.0	38.4	0.0	-23.1	-30.8	-23.1	-25.0	-38.5	-30.8	-16.7	なし
2014	6	-14.3	-7.2	-21.5	-50.0	-21.4	-35.8	-14.3	-42.9	-14.3	-21.4	なし
	9	-21.4	-14.3	-14.3	-50.0	-42.9	-46.1	-14.3	-50.0	-30.8	-38.5	なし
	12	0.0	18.2	0.0	-45.5	-27.3	-45.5	-27.3	-36.4	-18.2	-36.4	なし
	3	20.0	40.0	33.3	-40.0	-26.6	-26.6	-13.4	-46.7	-26.6	-26.6	なし
2015	6	15.4	23.1	0.0	-38.5	-38.5	-15.4	-23.1	-46.2	-15.4	-15.4	なし
	9	13.3	20.0	0.0	-40.0	-20.0	-13.3	-33.3	-40.0	-13.4	-6.7	なし
	12	20.0	20.0	-6.7	-20.0	-33.3	-6.7	-26.6	-40.0	-33.3	-13.4	なし
	3	7.1	21.5	-7.2	-28.6	-21.5	-21.4	-14.3	-28.6	-21.4	0.0	なし
2016	6	6.7	-40.0	-20.0	-33.3	-26.7	-6.7	-26.7	-20.0	-13.4	-33.3	なし
	9	-7.2	-21.4	-7.1	-42.8	-35.7	-28.6	-28.6	-14.3	-35.7	-35.7	なし
	12	-21.4	-21.4	-14.3	-50.0	-35.7	-28.6	-28.6	-35.7	-50.0	-57.1	なし
	3	-7.2	-21.5	-28.6	-28.6	-28.6	-14.3	-21.4	-21.4	-14.3	-7.1	なし
2017	6	-7.2	-28.6	-57.1	-71.4	-42.9	-14.3	-35.7	-28.6	-64.3	-57.1	なし
	9	0.0	-14.3	-14.3	-57.2	-42.9	-28.6	-35.7	-28.6	-35.8	-42.9	なし
	12	0.0	-28.6	-28.6	-57.2	-42.9	-21.4	-35.7	-28.6	-50.0	-35.7	なし
	3	0.0	7.2	-7.2	-57.1	-50.0	-14.3	-28.6	-42.9	-50.0	-42.9	なし
2018	6	-6.6	-33.3	-33.3	-40.0	-46.7	-13.3	-33.3	-33.3	-40.0	-20.0	なし
	9	-6.6	-26.6	-26.6	-46.6	-53.3	-40.0	-40.0	-40.0	-53.3	-40.0	なし
	12	-13.3	-46.7	-40.0	-60.0	-60.0	-20.0	-46.7	-33.3	-60.0	-40.0	なし
	3	0.0	-23.1	-15.4	-30.8	-46.2	-30.8	-30.8	-23.1	-38.5	-30.8	なし
2019	6	0.0	-35.8	-21.4	-64.3	-42.9	-21.5	-21.5	-35.8	-35.7	-35.7	なし
	9	7.2	-7.2	-7.2	-42.9	-28.6	-14.3	-21.4	-35.7	-14.3	-35.8	なし
	12	-14.3	-50.0	-42.9	-57.1	-50.0	-21.5	-50.0	-21.4	-50.0	-57.1	なし
	3	-53.8	-61.5	-46.2	-76.9	-58.3	-23.1	-23.1	-23.1	-76.9	-84.6	なし
2020	6	-41.7	-91.7	-83.3	-75.0	-54.5	-20.0	-41.7	-33.3	-83.3	-83.3	なし
	9	-38.5	-75.0	-30.8	-61.5	-27.3	-25.0	-46.2	-38.5	-76.9	-76.9	なし
	12	-41.7	-75.0	-63.6	-58.3	-18.2	-8.3	-25.0	-33.3	-72.7	-81.8	なし
	3	-23.1	-61.5	-23.1	-61.5	-8.3	-15.4	-30.8	-38.5	-61.5	-53.8	なし
2021	6	-50.0	-71.4	-64.3	-71.4	-35.8	-21.5	-21.5	-28.6	-71.5	-53.8	なし
	9	-21.5	-50.0	-50.0	-71.4	-50.0	0.0	-7.7	-28.6	-69.2	-71.4	なし
	12	-38.5	-38.5	-53.8	-83.3	-33.4	-8.3	-7.7	-53.8	-69.2	-61.5	なし
	3	7.2	21.5	-21.4	-50.0	-30.8	7.7	-7.2	-78.6	-28.6	-42.9	なし
2022	6	46.1	53.8	0.0	-7.7	0.0	8.3	0.0	-30.8	-7.7	0.0	なし
	9	23.1	30.8	-23.1	-23.1	-33.3	8.4	-7.7	-53.8	-15.4	-30.8	なし
	12											なし